

孔子学院

CONFUCIUS INSTITUTE

中日版 日中版

№3 2023

苗寨歌 铜鼓舞

苗寨の歌、銅鼓の踊り

孔子学院

孔子学院

主管：中华人民共和国教育部
主办：中国国际中文教育基金会

主管：中華人民共和國教育部
企画・編集：中國國際中文教育基金會

编辑出版：《孔子学院》编辑部
协办：上海外国语大学
日语刊合作伙伴：日本早稻田大学孔子学院
总编辑：赵灵山 李岩松
副总编辑：郁云峰 衣永刚
主编：张雪梅
副主编：赵裴 张逸岗
编辑：傅英 余玲华 张熙华
主审：高洁 江正殷
审校：张丽丽 于帆 黄蕾

美术设计：陈颖 朱浩晔 王艺潼
排版：南京展望文化发展有限公司
印刷：上海叶大印务发展有限公司
国际连续出版号：ISSN 1674-9693
国内统一刊号：CN 11-5963/C
邮发代号：80-752

定价：RMB 16 / JPY 550
编辑部地址：北京市海淀区学院路 15 号
邮政编码：100083
编辑部电话：0086-10-63240631
网站：www.ci.cn
上海编辑部地址：上海市虹口区大连西路 550 号
电话：0086-21-35377068
投稿邮箱：ci.journal@ci.cn
刊名题字：欧阳中石
封面供图：视觉中国

編集出版：『孔子学院』編集部
共同編集：上海外國語大學
日中版編集協力パートナー：早稲田大學孔子學院
総編集長：趙靈山 李岩松
副総編集長：郁雲峰 衣永剛
編集長：張雪梅
副編集長：趙裴 張逸崗
編集：傅英 余玲華 張熙華
主審：高潔 江正殷
審校：張麗麗 于帆 黃蕾

デザイン：陳穎 朱浩晔 王藝潼
組版：南京展望文化發展有限公司
印刷：上海葉大印務發展有限公司
國際標準逐次刊行物番號：ISSN 1674-9693
中國國內統一發行番號：CN 11-5963/C
郵便登錄番號：80-752

定價：16 元 / 550 円
編集部住所：北京市海淀区学院路 15 号
郵便番号：100083
電話番号：0086-10-63240631
ホームページ：www.ci.cn
上海編集部住所：上海市虹口区大连西路 550 号
電話番号：0086-21-35377068
メールアドレス：ci.journal@ci.cn
中国語題字（表紙）：歐陽中石
写真：www.vcg.com



目录 / 目録

№3 2023

文化视窗 文化ウインドウ

- 4 寨子文化
——贵州的民俗风情
村文化
——貴州の民族風情
作者：陌上尘 陌上塵
- 10 修文阳明洞
修文の陽明洞
作者：赵永刚 趙永剛
- 16 苗族：花衣银装赛天仙
ミャオ族：華やかな民族衣装
と仙女のような美しさ
作者：谢丹妮 謝丹妮
- 22 酒中有深味
——贵州酒文化
酒に深みあり
——貴州の酒文化
作者：萝卜丝 蘿蔔絲



汉语学习 中国語学習

- 28 专家访谈：
关于孔子学院建设的思考与展望
専門家インタビュー：
孔子学院建設に関する考察と展望
作者：陆俭明 陸儉明
- 34 学成语俗语 话贵州今昔
成語に学ぶ貴州の今と昔
作者：崔玉华 崔玉華
- 38 二十四节气之清明和谷雨
二十四節気
作者：雪漫 雪漫





当代中国 当代中国

- 42 三访化屋村
三度訪れた化屋村
作者：李贵云 李貴雲
赵相康 趙相康
- 50 贵州：数谷奇迹
貴州：デジタルバレーの奇跡
作者：朱紫菡 朱紫菡
- 56 中国天眼：天边眼力破光年
中国天眼：宇宙を見通す巨大な目
作者：黄怡雯 黄怡雯
- 62 贵州，天工成就的世界桥梁博物馆
貴州、大自然がもたらした世界の橋の博物館
作者：高彧 高彧



孔院链接 孔院リンク

- 70 志合者，不以山海为远
——记在英国卡迪夫大学孔子学院的日子
志を同じくする者は、山海を以て遠しとせず
——カーディフ大学孔子学院滞在記
作者：朱墨迪 朱墨迪
- 76 文化交流中的相互尊重
——醴陵陶瓷活动感悟
文化交流の醍醐味は互いに尊重し合うこと
——醴陵の陶芸イベントにて
作者：Guptaraktim Das グプタ・ラシーム・ダス

寨子文化

作者：陌上尘 陌上塵

翻译：小林干夫 小林幹夫

——贵州的民俗风情



“地无三里平，天无三日晴”，贵州高原一眼望去山峰林立，盆地里却藏着许多古老而神秘的千年古寨。这些村寨是当地少数民族生活的空间，也是他们文化形成、储存和流传的载体。在贵州这片纯净美丽的土地上，少数民族村寨星罗棋布，点缀于群山之中，构成了独具特色的寨子文化。千百年来，尽管世事变迁，寨子和寨子里的人们依旧保持祥和宁静，宛若“世外桃源”。

「地には三里の平地なし、空に三日の晴れ間なし」の言葉通り、貴州高原は見渡す限り山また山の地であるが、盆地には千年の時を経た古くて神秘的な「隠れ里」が数多く存在する。これらの村落は、地元少数民族の生活空間であると同時に、彼らの文化の形成、保存、伝達の担い手でもある。この清らかで美しい貴州の地では、連なる山々に少数民族の村が星雲の如く点在し、独特の村落文化を形成している。何千年もの間、世界の変化にもかかわらず、村と村の人々は今も昔

のままの平和と静けさを保っており、その様子は「別世界の桃源郷」に例えられる。

初次踏入古寨，人们总会感觉到一种神秘的氛围。这里的建筑布局，都是那么清奇独特；这里的一砖一瓦，都有历史的气息；这里的符号文字，都记载着古老的传说。这是一个可以忘却烦恼的地方，在静谧而又色彩斑斓的古寨中，感受到的是大自然与人和谐相处的那份“真”意，颇有陶渊明在名篇《饮酒》中“此中有真意，欲辨已忘言”的那种自得。

初めていにしへの村落に足を踏み入れたとき、人々は皆一様に神秘的な雰囲気を感じるに違いない。この地の建屋の配置はとても奇妙でユニークである。レンガや瓦の一つ一つには歴史の息吹が感じられ、彼らの記号や文字は古代から伝わる伝説を皆記載して残してきた。ここは煩惱を捨て去ることのできる場所でもある。静かで色彩豊かな古い村落では、大自然と人々

村文化 ——貴州の民族風情

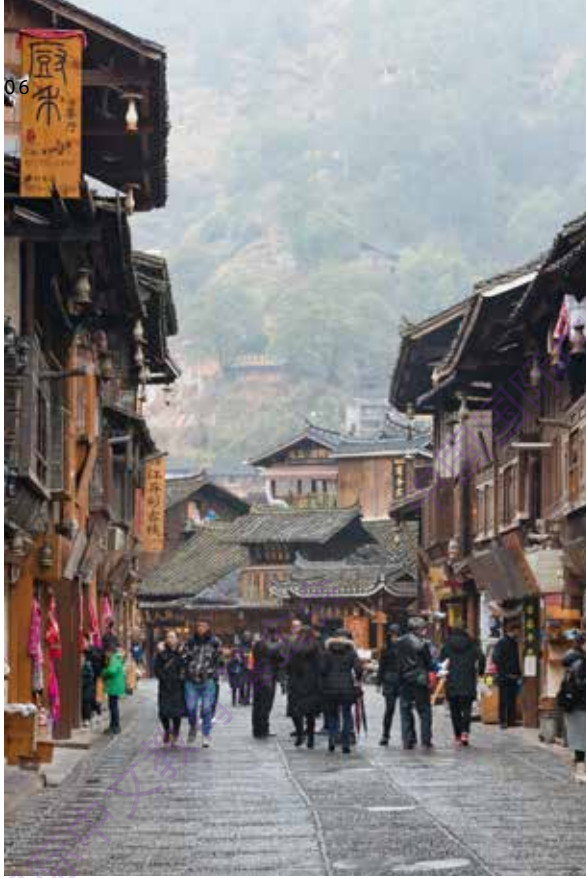


が互いに調和した状態が「真に意味するところ」を感じることができる。それは陶淵明の著名な作品「飲酒」に述べられている。「この光景の内にもこそ、真実の境地が存在する。しかし、それをつぶさに説き明かそうとすると、言葉を忘れてしまう」という一文にその境地が良く表現されている。

寨子は貴州の典型的な文化シンボルの一つで、涵蓋着当地丰富多样的民俗风情。故有人说，贵州游玩的乐趣，一半藏在古寨中。这些形形色色的古寨，受到不同民族的文化影响，呈现出各具特色、多元丰富的建筑风貌。

村落は貴州の典型的な文化シンボルの一つで、当地の豊かで多様な民俗習慣を余すところなく伝えている。それゆえ、「貴州の楽しみの半分は古村に隠されている」と言われる。これら種々様々な村落は、各々が異なる民族文化の影響を受け、それぞれの特色を持ち、多様で豊かな建築様式を見せてくれる。

比如侗族村寨，分布在贵州东南一带，大多依山傍水，通常由风雨桥、鼓楼、凉亭、寨门、吊脚楼、井亭、晾天架、萨殿等建筑组成。作为全国最大的侗族聚集区，侗寨在贵州非常有名。大名鼎鼎的肇兴侗寨就是其中杰出的代表，被称为“侗乡第一寨”，也是侗族的民俗文化中心。据考证，肇兴侗寨始建于南宋时期，距今已有800多年的历史了。从远处望去，寨子四面环山，绵延不断的群山之间森林密布，掩映着几百幢杆栏式青瓦木楼的民居，错落有致，非常壮观。寨子里面，花桥、鼓楼、溪流、吊脚楼首尾相望，尤以标志性建筑鼓楼居多，这里是目前中国规模最大的侗寨鼓楼建筑群，被誉为“鼓楼之乡”。全寨分为五大房族，坐落在五个片区，当地称之为“团”，分别以“仁、义、礼、智、信”命名。在寨子里生活一段时间，一定会被这里浓郁的文化氛围所感染。这里有侗歌队、侗戏班，每逢佳节人们欢聚一起“鼓楼对唱”，中秋节时还有“芦笙会”，



平时路上或许还会遇见“拦路歌”，处处洋溢着古朴而又热闹的田园生活气息。

その一つであるトン族の村落は貴州省の南東部一帯に分布しており、その多くは山を背にして河の傍らに居住し、通常は風雨橋から鼓楼、あずまや、村の門、吊脚楼（高床式の木造建物）、水屋、ハセ、薩殿などの建築群から構成されている。国内最大のトン族集住地域として、貴州省のトン族村落は大変有名である。世間に名の知られた肇興トン族村落はその中でも傑出した代表格であり、「トン族第一の村」と称され、トン族民俗文化の中心地でもある。調査によると、肇興トン族村は南宋時代に建設が始まり、すでに800年以上の歴史を有する。遠くから見ると、村落は四方を山に囲まれ、うねうねと続く山々の合間は密林に覆われ、数百軒の瓦葺き高床式木造民家を懐に隠し込んでおり、その姿はパッチワークを見るようで大変壮観である。村内には花橋、鼓楼、溪流、吊脚楼が身を寄せ合う様に立ち並び、特に象徴的建築物である鼓楼では現在、中国で最大規模を誇るトン族村落鼓楼建築群を有し、「鼓楼の故郷」として知られている。村全体は5つの主要な建築ジャンルから構成され、5つの地域に分けて

建てられている。これらの地域は、「団」と称され、それぞれ「仁、義、礼、智、信」と呼ばれる。一定期間この村で暮らせば、間違いなくこの地の濃厚な民族文化的雰囲気染まってしまう。ここにはトン族のコーラスグループとトン族劇団があり、お祭りの時期には人々が集まって「鼓楼の掛け合い歌」が、中秋節には「芦笙会」が行われ、また、普段の日は偶然、路上で「通せん坊歌」に出会うこともあり、素朴で活気に満ちた田園生活を垣間見る事になる。

在贵州，苗族村寨的原生态文化也保护得较好。著名的“千户苗寨”就在贵州西江，是世界上最大的苗寨。西江千户苗寨由十余个自然村寨相连成片，梯田依山势扩展，白水河穿寨而过，将西江苗寨一分为二。寨子里最具特色的建筑是吊脚楼，大都依山而建，远远看去层峦叠嶂，宏伟壮丽。通常，吊脚楼有三层，底层用于存放生产工具、关养家禽等；第二层用作客



厅、堂屋、卧室和厨房等，堂屋外侧建有独特的“美人靠”，苗语称“阶息”，主要用于乘凉、刺绣和休息，是苗族建筑的一大特色；第三层则主要用于存放谷物、饲料等。每逢宾客到来，寨子里的苗族人会摆上香甜的“拦门酒”，送上敬意和祝福。款待宾客的长桌宴，是苗族宴席最隆重的礼仪。要是遇到重大节日，还可以领略一番几千人一起就餐的长桌宴盛况。对游客而言，傍晚的观景台是无论如何都不能错过的地方。夜幕下，千余户人家华灯初上，星光璀璨，就像一座富丽堂皇的宫殿，令人感到非常震撼。

贵州省では、ミャオ族の村落本来の生態文化もよく保護されている。有名な「千戸ミャオ族村」は貴州省西江市にあり、世界最大のミャオ族村落である。西江の千戸ミャオ族村は十余りの自然村が相連なってより大きな村落を形成し、山に沿って段々畑が広がり、白水河が村落を貫いて流れ、西江ミャオ族村を二分している。村で最も特徴的な建物は吊脚楼で、

どれも山の斜面に沿って建てられており、遠くから見ると幾重にも重なった家屋の山は実に雄大かつ壮麗である。通常、吊脚楼は3階建てで、一番下の階は道具の保管や家禽の飼育などに使用され、2階はリビングルーム、主室、寝室、台所などに使用される。主室の外側には、ミャオ族独自の「美人靠れ（もたれ）」と称されるベランダがあり、ミャオ族の言葉で「ジャーシ」と呼ばれる。ここでは涼を取り、刺繍をし、休憩のために使用され、ミャオ族建築の一大特色の一つとされる。3階は主に穀物と飼料の保管に使用される。客人が来るたびに、村のミャオ族は敬意と祝福を表すため、甘い「欄門酒」を供する。客人をもてなす長卓の宴会は、数ある宴会の中で最も盛大な儀礼である。大きな祭りに遭遇すると、数千人が一同に会して食事をする盛大な「長卓宴」を体験できる。観光客にとって、夕暮れの展望台は何があっても見逃せない場所である。夜の帳が下りると、千戸を上回る人家にランタンが灯さ



れ、夜空に星は明るく輝き、まるで絢爛豪華な宮殿にいるようで、とても感動する。

在西江千户苗寨还建有一个苗族博物馆，是典型的苗族吊脚楼风格，由六栋双层结构的吊脚楼组成。博物馆有11个展厅，每个厅都有不同的主题，比如节日厅、歌舞厅、服饰银饰厅、体育苗医药厅、巫文化宗教信仰厅等。馆内藏有1200余件苗族文物，对苗族的历史、生活、服饰、医药、建筑、巫文化宗教信仰等各个方面进行了全方位的展示，是人们了解苗族生活和习俗的重要信息来源。

西江市の「千戸ミャオ族村」にはミャオ族博物館もあり、ミャオ族の典型的な吊脚楼様式で建てられ、6つの二層吊脚楼で構成されている。博物館には11の展示ホールがあり、祭りホール、歌舞ホール、服装と銀の宝飾ホール、スポーツ及びミャオ族医学のホール、巫女文化と信仰宗教ホールなど、それぞれ異なるテーマが扱われている。博物館にはミャオ族の文化遺物が1200点以上あり、ミャオ族の歴史、生活、服飾、医学・薬学、建築、巫女文化、信仰宗教などが総合的に展示されており、人々がミャオ族の生活と風習を理解するための重要な情報源となっている。

典型的的贵州寨子，还有布依族的石头寨。寨子依山傍水，最为奇特的是，寨子里几乎所有建筑都由石头建成，是名副其实

的“石头寨”。据当地人讲，石头寨距今已有六七百年的历史，采用石头做建筑材料，不仅能就地取材，造价便宜，还与当地气候条件相适宜，冬暖夏凉，非常舒适。走进寨子，满眼都是石头建筑，以石为墙，以石为廊，以石为柱，以石为瓦，宛如一个石头的世界。这些石头建筑，历经风雨冲刷，越发显得洁白，在青绿色群山的映衬下，构成了天然的水墨画，美轮美奂。在石头寨，男人大多是石匠，擅长石工活，他们砌的石头墙壁不仅整齐，甚至不用粘石剂也很稳固；女人则以蜡染制作为主，作为著名的蜡染之乡，石头寨的桥上、河边都能看到忙于点蜡、漂蜡的女性。如果有兴趣，游客也可参与设计一回蜡染，亲身体验传统工艺的制作乐趣。

貴州の典型的な村落としてもう一つブイ族の石ころ村が挙げられる。村は山と川に囲まれており、最も特徴的な事としては村内の建物のほとんどが石で建てられており、まさにその名のとおりに「石ころ村」なのだ。地元の人によれば、石の村は6、700年の歴史があり、建築材料として石を使用する理由は、地元で容易に入手できるからだけではなく、コストも安く、地元の気候条件にも適しているからである。冬は暖かく夏は涼しく、とても快適である。村に踏み入ると、目にするものは石造りの建物である。石で壁、石で廊下、石で柱、石で瓦と、まさに石の世界である。これら石造りの建物は、風と雨に洗われて徐々に白くなり、深緑色の山々を背景に自然の水墨画を描き出しており、壮大で美しい。石ころ村では男性の多くが石工で石積みにも長じ、彼らの築く石垣は精緻であるだけでなく、石材用接着剤を使用しないにも関わらず堅



牢である。女性はろうけつ染め物の制作が主な仕事であり、著名な蠟染めの里として、石の村の橋の上や河辺では、蠟付けや蠟洗いに忙しい女性の姿があちこちで見られる。興味があれば旅行者は蠟染めデザインコースに参加し、伝統工芸作りの楽しさを体験することもできる。

此外，人们可以在侗佬族的侗佬古寨品味古典的油茶油香，在白裤瑶的瑶山拉片村感受场面壮观的“瑶王宴”，在水族文化代表的巴茅古寨体验铜鼓斗角舞，在土家族的江口云舍村饱食“土家十大碗”，在革家人的麻塘革家寨纵情歌舞……还有很多远离闹市喧嚣的古寨，在历史的发展长河中，为现代社会保留了丰富多彩的原生态民族文化，让我们对历史多了一份温情与敬意。

さらに、コーラオ族のコーラオ古寨では、古典的な油茶の油の香りを味わえる。白褲ヤオ族の瑶山拉片村では壮麗な「ヤオ王の宴」を、水族文化を代表する巴茅古村では、銅鼓斗角舞も体験できる。土家（トゥージャ）族の江口雲舍村で

は“土家十大碗”を食し、革家人の麻塘革家寨で歌と踊りに興じる……そして、ここには都会の喧騒から離れた古い村落がまだ数多く存在する。これらは、長い歴史の流れの中で移ろい行く現代社会に、豊かで多彩な原風景の民族文化を残してくれている。そのお陰で我々は歴史に対してより多くの温かさと敬意を持つことができるのである。

贵州的寨子文化，以其悠久的历史、多彩的民风民俗和恬静的田园生活，构成了一幅天人合一的美丽画卷，也为现代社会忙碌的人们打开了一扇精神窗户，让我们可以沿着文化传承的足迹，寻求心灵的自由。

貴州の村文化は、その長い歴史、多彩な民俗風習、静かな田園生活に裏打ちされ、人間と自然の融合を見事に表現しており、忙しい現代社会人に精神的な窓を開いている。民族文化継承の足跡をたどりながら、精神を解き放とうではないか。❶



修文 阳明洞

修文の陽明洞

作者：赵永刚 趙永剛

翻译：谢秦 謝秦



供图 / 赵永刚

阳明洞位于贵州省修文县东北的龙岗山上，因明代著名哲学家、教育家、政治家和军事家王守仁（字阳明，世称阳明先生）被贬至此，在此悟道而名传后世。

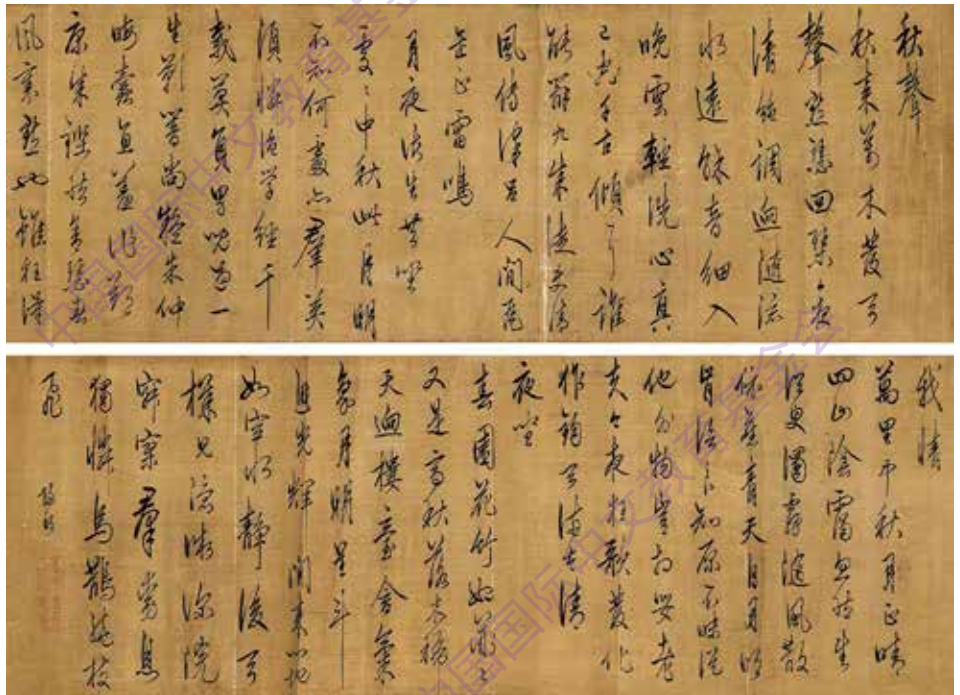
陽明洞は貴州省修文県北東の龍崗山にある。明の時代の著名な哲学者、教育家、政治家及び軍事家である王守仁（字、陽明、世に陽明先生と呼ばれる）がこの地に左遷され、ここで道を悟ったということによく知られるようになった。

正徳三年（1508）春天，因反对宦官刘瑾专权，王阳明被贬。经过数月长途跋涉，他终于抵达贬谪之地——贵州龙场（今修文县）。当时的龙场驿没有官舍，王阳明刚来的时候，

无处容身，简单搭了一间草屋居住。不久之后，先生在龙岗半山腰发现了一处天然石洞，石洞非常宽阔，面积约90平方米，内有天然形成的石凳、石床，旁边还有生活水源。石洞显然比草屋更容易遮蔽风雨，王阳明就移居到洞中，并将此洞更名为“阳明小洞天”。后人为了纪念王阳明，就将此洞称为“阳明洞”。

正徳三年（1508）の春、宦官劉瑾の専制に反対したことにより、王陽明は左遷された。数か月もの跋涉でようやく左遷の地である貴州の龍場（後の修文県）に辿り着いた。当時の龍場には官舎さえもなく、王陽明は身を落ち着ける場所がないまま、粗末な藁屋で寝泊まりをしていた。その後、龍岡山

に天然の洞窟を見つけ、そこに移したという。この洞窟は約90平米もある広いもので、中に石の椅子やベットもあり、生活用水も確保できている。藁屋よりも風雨が防げて、定住するのに最適な場所だと考え、王陽明はここに住みつくことにし、「陽明小洞天」と名付けた。後世の人は、王陽明を記念するためにこの洞窟を「陽明洞」と称した。



王陽明在洞中克服了常人难以忍受的艰苦生活，战胜了极端压抑寂寞的心理危机。更难能可贵的是，在洞中生活的这段时间，王陽明对于儒家哲学有了全新的认识。他认为道德原理根植于道德主体内心，不在外物之上，冲破了“理学”的传统观念。王陽明还彻悟到道德认知与道德实践是紧密联系在一起的，即“知行合一”。王陽明这两个重要的哲学突破，就是著名的“龙场悟道”，它改变了中国哲学的发展方向，其影响力波及韩国、日本，对世界哲学也有一定的影响。陽明洞因此成为重要的文化遗产，历年来此参访者络绎不绝。明代贵州土司安国亨在陽明洞口上方镌刻“陽明先生遺愛處”石刻，以此表达对王陽明的感念之情。明代学者罗汝芳、日本明治时期学者高山公通等先后来此参访，并留有石刻文字。陽明洞口有两棵柏树，相传为王陽明亲手栽种，因王陽明在明代万历时期被封为王文成公，后世称之为“文成柏”。

王陽明はここで想像以上の苦しい生活に忍び、極端なる抑圧や寂寞に耐えてきたが、ありがたいことに、この洞窟生活を通して、儒家の哲学への新たな認識と理解ができたのである。彼は、道德の原理が道德の主体の内部に根付いており、表にあるわけではないと考えた。この主張は「理学」の伝統観念を更に延長させたものと見られる。また、道德に対する認識と実践とを緊密に連携すべきものだと主張した。いわゆる「知行合一」というのである。王陽明のこの二つの哲学



発見は、「龍場悟道」と称賛され、中国哲学の発展に重要な役割を果たし、更にその影響力は韓国、日本さらに世界哲学に及んだという。現在、陽明洞は重要歴史文化財として、多くの来訪者を迎えている。明の時代の貴州の土司安国亭は、「陽明先生遺愛処」との石刻を陽明洞の入り口に取り付け、王陽明への敬意を表していた。更に、明の学者羅汝芳や日本明治時代の学者高山公通も、この地を訪れ、石刻を残したという。陽明洞の入り口に柏の木が二本立っている。これは王陽明が自ら植えたものとされる。明の萬歴年に王陽明が王文成公と封ずられることがゆえに、後世の人はこの二本の柏を「文成柏」と称するようになった。

陽明洞山体左上方は何陋軒。王陽明高尚的人格赢得了龙场百姓的衷心拥护，他们发现陽明洞过于潮湿，就自发组织修建何陋軒作为王陽明的居住之所。何陋軒的名字取自《論語·子罕》：“君子居之，何陋之有？”



陽明洞より山を少し上ったところの左側に「何陋軒」が見える。王陽明の高潔な人格が龍場の人々に尊敬されていた。陽明洞が湿り気が多すぎるのを見て、人々は力を合わせて「何陋軒」を建て、王陽明の新しい住居にしたのである。「何陋軒」という名は、『論語·子罕』の「君子之に居らば、何の陋しきか之有らん」に由来するとされている。

出陽明洞口左轉，沿山路拾級盤旋而上，就是王文成公祠，祠堂前身是龍崗書院。龍崗書院是龍場百姓為王陽明修建的講學之所，是王陽明傳播心學思想最早的書院，可以說是陽明心學的誕生之所，王陽明最早的系统教育理念也奠基於此。王陽明去



供图 / 赵永刚



世之后，明朝嘉靖三十年（1551），贵州监察御史赵锦将其改为“王文成公祠”。祠堂是一座四合院建筑，由祠堂正殿、左右两厢房与元气亭组成。正殿供奉王阳明朝服塑像，历代祭祀王阳明的活动经常在此举行。值得一提的是，祠内右厢房曾经被蒋介石用来关押爱国将领张学良。张学良与夫人赵一获在此度过了三年的软禁生活，其间，张学良阅读了很多王阳明的著作，由此对阳明心学以及明代历史产生了浓厚兴趣。

陽明洞より左へ曲がり、階段を上っていくと「王文成公祠」に着く。この祠はもともと「龍岡書院」であった。龍岡の人々はここで王陽明に講義を行ってもらったために作ったところであり、王陽明の心学思想を伝播する最初の書院であり、陽明教育や陽明心学誕生の地と呼ぶべきところである。王陽明が逝去した後、明の嘉靖三十年（1551）、貴州監察御史趙錦はこの書院を「王文成公祠」と改名した。この祠は四合院建築であり、正殿、左右に「廂房」という脇部屋があって、更に元氣亭がある。正殿には王陽明の朝服姿の塑像が祭られ、王陽明を記念す



るイベントはここで多く行われている。四合院の左右にある廂房は、蒋介石が愛国将軍の張学良を拘禁するところとしてもよく知られている。張学良は夫人趙一荻とともにここで三年間の軟禁生活を送った。この三年の間、張学良は王陽明の著作を多く読み、陽明心学及び明の歴史に多大な興味をもつようになったという。



供图 / 赵永刚

王文成公祠の対面は君子亭。亭子周围有很多竹子，王阳明认为竹子具有君子的多种品格，故称此亭为“君子亭”。君子亭下面是宾阳堂，属于当年龙岗书院建筑群，是书院接待宾客的地方。

王文成公祠の向かい側に「君子亭」がある。亭の周りに竹がたくさん植えられている。王陽明は竹を君子の品格をもつものとして好み、この亭に「君子亭」と名付けたという。



君子亭より山を少し下りると、「賓陽堂」が見える。これも龍岡書院建築群の一部であり、書院の接客の間でもある。

近年来，贵州省政府将阳明洞古建筑群扩建成中国阳明文化园。园区占地3500余亩，包括“王阳明纪念馆”与“阳明广场”等。矗立在广场正中的王阳明铜像高15.08米，寓意王阳明来到阳明洞的时间是公元1508年。虽然时间已经过去了500多年，阳明心学的影响却从未中断。当地政府每年都举办“阳明学术文化活动”，越来越多的世界友人来此参访游学，阳明洞也成为中国阳明心学的文化地标。

近年、貴州省政府は陽明洞の古建筑群を増築し、中国陽明文化パークを立ち上げた。3500亩（約0.67ヘクタール）の広さを持つ文化パークには「王陽明記念館」「陽明広場」などが新設された。広場中央に身長15.08メートルの王陽明銅像が立っており、王陽明がこの地に移ってきた1508年に因んで作られたという。すでに500年の歳月が過ぎたが、陽明心学の影響力は衰えることなく、「陽明學術文化活動」が毎年のように催され、世界中の人々はここに訪れてくるのである。陽明洞は中国の陽明心学の文化的シンボルになっていると言えよう。☞



作者：谢丹妮 謝丹妮
翻译：章胤杰 章胤傑

苗族：花衣银装赛天仙

ミャオ族：華やかな民族衣装と仙女のような美しさ

行走在贵州清幽的山林之间，伴着蝉鸣鸟啼，耳边传来清脆的叮当环佩之声，原来是不远处款步而来了一群苗族少女，穿着盛装与你擦肩而过。

贵州の静かな山林を歩いていると、蝉や鳥の鳴き声とともに、チリンチリンというアクセサリーの音が入る。華やかな伝統衣装を着たミャオ族（苗族）の少女たちがゆっくりとやってきて、あなたとすれ違う。

苗族人热爱银饰，苗女的盛装必不可少繁复多层的各类银饰，行走之时银铃轻碰，像是由远古传来的乐章，更像是山间的精灵。苗族的传统服饰样式奇特，素有“花衣银装赛天仙”的美称。

ミャオ族の人は銀飾（銀製の装飾品）を好み、ミャオ族女性の盛装には、何層にも重なった様々な銀飾が欠かせない。動くたびに銀の鈴が鳴り、まるで遠くからの音楽のようであり、また山に住む精霊のような雰囲気を感じ取られる。ミャオ族の伝統的な衣装はとても独特であり、昔から仙女にも勝るほど美しいものと賞賛されている。

苗族的诞生要追溯到炎黄时代，距今约有5000年的历史。传说在远古时期，苗族属于蚩尤的九黎部落联盟，生活在长江中下游一带。在涿鹿之战中，蚩尤输给了炎帝和黄帝，于是部落联盟溃散，苗族被迫迁徙到了今天的西南诸省。由于聚居地分散，数千年之后，现在的苗族已有百余个分支，按照苗语的不同，大致可分为湘西方言苗族（湖南）、黔东南方言苗族（贵州）和川黔滇方言苗族（四川、贵州、云南）三大类。

ミャオ族の誕生は、今から約五千年前の炎黄時代にさかのぼる。伝説によると、大昔、ミャオ族は蚩尤の九黎部落連盟に属し、長江の中下流域に暮らしてい

た。涿鹿の戦いで蚩尤が炎帝と黄帝に敗れたため、部落連盟は解体し、ミャオ族は中国西南部各省への移住を余儀なくされた。居住地が分散していたため、数千年も経て、ミャオ族は今や100以上の支系を持つようになった。ミャオ語の違いによって、大きくは湘西方言ミャオ族（湖南）、黔東方言ミャオ族（貴州）、川黔滇方言ミャオ族（四川、貴州、雲南）の三つに分けられる。

此外，苗族各分支还以其传统服饰进行分类，比如湘西“红苗”因其女性族人穿着红色百褶裙和男性族人在腰间系红丝带而得名；“长裙苗”与“短裙苗”主要以女性裙装的长短区别而得名；“青苗”的服饰主要以青黑色为主，饰以彩色苗纹图腾；“花苗”的服饰则色彩艳丽多样。以服饰特点为本族分支命名，可见对于苗族而言，服饰是他们极为重视的民族特色。

そのほか、ミャオ族の各支系は、伝統衣装によって分類されることもある。例えば、湖南省西部の「紅苗」は、女性が着る赤いブリーツスカートや男性の腰に巻く赤いリボンにちなんで名付けられた。「長裙苗」と「短裙苗」は、女性のスカートの長さで分けられる。「青苗」の衣装はグリーンとブラックをメインカラーに、カラフルなミャオ族のトーテムが飾られる。「花苗」の衣装は艶やかで種類も多い。衣装の特徴をもって支系を命名することから、ミャオ族が民族の重要な特徴として服飾を重視しているということはいくぶん分かる。

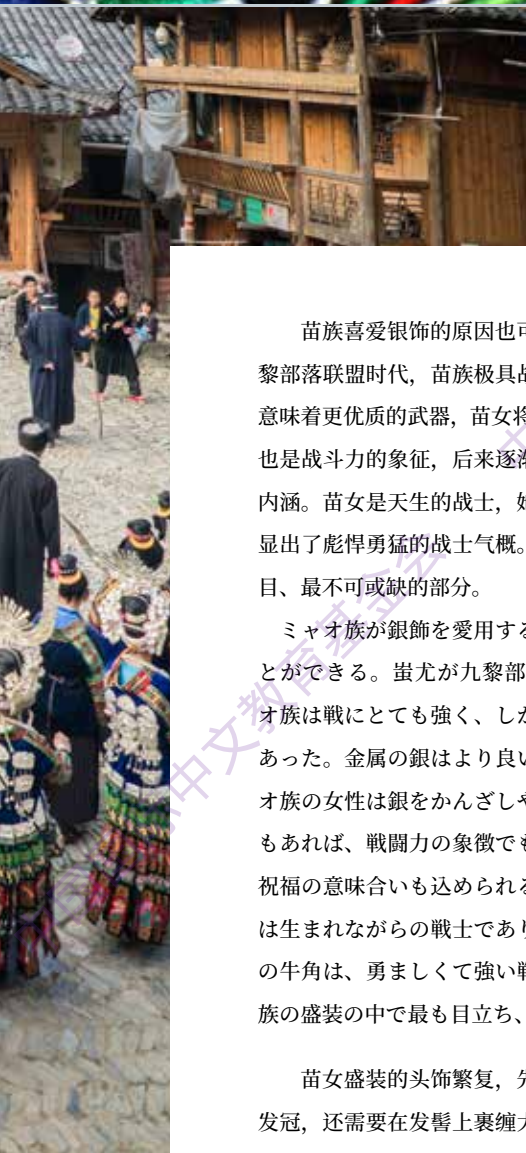


目前常见的苗族服饰大多来源于黔东南苗族。生活在贵州东南部的黔东南布依族苗族自治州的苗族人，保存了最典型的苗族服饰文化。典型的苗族服饰分为七大部分，即头饰、上装、下裙（裤子）、配饰、围裙、脚筒、鞋子。

現在よく見られるミャオ族の衣装は、ほとんどが黔东南ミャオ族に由来するものである。貴州省東南部の黔东南ブイ族ミャオ族自治州に住むミャオ族の人々は、最も代表的なミャオ族の服飾文化を受け継いでいる。典型的なミャオ族の衣装は主に、頭飾り、上着、スカート（またはズボン）、装飾品、前掛け、脚絆、靴などの7つの部分から構成されている。

黔东南地区有一句俗语，“无银无花不成姑娘，有衣无银不成盛装”。苗族人普遍喜爱银饰，将银的饰品功能开发到了极致，从头到脚的装饰物均为银质。苗族人甚至还研究出特殊的技法，将银作为线，缝制进服饰中。苗银已成为银饰的一大固有分类。

黔东南地方には、「銀飾やお花がなければ女の子になれず、服があっても銀飾がなければ盛装とは言えない」ということわざがある。ミャオ族の人は銀飾を好み、アクセサリとしての銀の機能を極限まで高め、頭からつま先まですべてを銀で飾っている。ミャオ族の人々は、銀を糸として服に縫い付ける特殊な技術まで開発した。ミャオ族の銀飾は、シルバーアクセサリ的一种にもなっている。



苗族喜爱银饰的原因也可追溯到远古时期。在蚩尤领导九黎部落联盟时代，苗族极具战斗力，且多由女子出战。金属银意味着更优质的武器，苗女将银做成发簪、项圈，既作为装饰，也是战斗力的象征，后来逐渐被赋予辟邪消灾、祈祷与祝福的内涵。苗女是天生的战士，她们在发冠之上叠加的巨大银牛角显出了彪悍勇猛的战士气概。银牛角对于苗族盛装来说是最醒目、最不可或缺的部分。

ミャオ族が銀飾を愛用する理由も、遠い昔にさかのぼることができる。蚩尤が九黎部落連盟を率いていた時代、ミャオ族は戦にとっても強く、しかも戦に出たのはほとんど女性であった。金属の銀はより良い武器を意味しているため、ミャオ族の女性は銀をかんざしや首飾りにした。それらは装飾でもあれば、戦闘力の象徴でもあり、次第には魔除け、祈り、祝福の意味合いも込められるようになった。ミャオ族の女性は生まれながらの戦士であり、髪のかんざしに重ねられた巨大な銀の牛角は、勇ましくて強い戦士の気概を現しており、ミャオ族の盛装の中で最も目立ち、かつ欠かせない部分である。

苗女盛装的头饰繁复，先要将长发挽成发髻，为了撑住银发冠，还需要在发髻上裹缠大团假发或黑色毛线，并用长长的银针固定，然后插上银簪和银梳加以辅助，装饰上数朵银花，最后戴上银冠、插上牛角。盛装全套银饰共计十件，即银冠、银枷、七层项圈、银披肩、项链、银签、髻簪、耳环、手镯、戒指。这样繁复端庄的全套民族服饰被称为“盛装”。苗族女性通常只有在节日、婚庆等特殊日子才会穿盛装。

ミャオ族の盛装の頭飾りは複雑である。まず、長い髪をまとめ、銀の冠を支えるために大きなかつらや黒いウールで包み、長い銀のピンで固定する。銀のかんざしや櫛を挿して補正し、いくつかの銀花を飾り、最後に銀の冠をかぶって牛角を付ける。盛装の銀飾には、銀の冠、銀のよろい、七重の首飾り、銀のショール、ネックレス、銀のピン、かんざし、イヤリング、ブレスレット、指輪の10種類が含まれている。このような精巧で威厳のある民族衣装一式を「盛装」という。ミャオ族の女性は通常、祭日や結婚式などの特別な日にしか盛装を着ない。





供图 / 王艺潼

苗女日常选择棉麻丝绸、灯芯绒、织贡尼或士林布等材质的布料做上装，因蜡染技艺的需要，布料质地较厚，这样更易上色。上衣多为右衽或圆领，袖口及衣摆边缘绣上图腾花纹。下半身穿百褶裙时，会在腰间系上银链或银片等配饰；穿裤装时，会配上苗绣围裙作为装饰。最后，还要穿着腿筒，即用布筒将小腿紧紧包裹之后再穿上绣鞋。

ミャオ族の女性は、リネンシルク、コーデロイ、ベネシャン、インダンスレン布などの生地を上着に選ぶことが多く、ろうけつ染めのため生地に厚みがあり、色がのりやすい。上着は右衽か丸首が多く、袖口や裾口にはトーテムや柄の刺繍が加えられる。下半身はプリーツスカートの場合、腰にシルバーのチェーンやパーツなどのアクセサリを付け、ズボンの場合はミャオ族の刺繍が施された前掛けが使われる。最後に脚絆を巻くが、即ち、ふくらはぎを布の筒でしっかりと包んでから刺繍の靴を履くのである。

值得一提的是，在身上披挂大量银片的装饰风格，与铠甲相似，实际上，苗女穿着的银披挂也确实是由铠甲演变而来的。远古苗族为母系氏族，女性上阵杀敌，作为战士，她们留存于血脉当中的英气演变为今天的精美饰品，民族服饰的演变烙下了这个民族独特而珍贵的历史痕迹。

ちなみに、体に大量な銀飾を付けるやり方は鎧に似ているが、実際、ミャオ族女性の銀飾も確かに鎧から進化してきたものである。昔のミャオ族は母系制の氏族であり、女性は戦士として戦場に赴き、その英気が今日の精巧な装飾品に体现されている。民族衣装の進化は、この民族の独特で貴重な歴史の痕跡を残している。

苗族男性服饰与女性服饰有些不同，男子上装多为对襟上衣或左衽长衫，下装为裤装。苗男服饰不着银质头饰，而是将头发挽髻，使用头帕包裹或佩戴皮帽。在配饰上，苗族男性也喜爱银饰，会佩戴单层项圈；与苗女服饰相比更加简约朴素。共同之处在于苗族男女服饰都采用独特的蜡染技法，并刺绣上苗族特有的苗绣纹饰。

ミャオ族男性の服装は、女性のものとは異なる。上着は対襟または左衽の長い服が多く、下はズボンである。ミャオ族の男性は、銀の頭飾りをつけない代わりに、髪を束ね、ハンカチで包んだり、革の帽子をかぶったりする。装飾品について、ミャオ族の男性も銀のものを好み、一つの首飾りをつけるが、ミャオ族女性の衣装に比べるとシンプルである。一方、衣装に使われる独特のろうけつ染め技術や、施されるミャオ族ならではの刺繍は共通している。



苗族喜爱在服饰上绣图腾纹饰，风格延续了部落气息，线条粗犷，色彩艳丽，构图精巧，自成一脉。苗绣中最不可或缺的主题是蝴蝶，苗族崇拜蝴蝶妈妈，认为蝴蝶妈妈从枫树中诞生，然后生下了苗族先祖姜央，才有了后来的苗族。因此，蝴蝶妈妈在苗族人心目中是始祖一般的存在。除此之外，苗绣的主题广泛且多样，较为常见的主题有神话传说、天地人神、山水动物、田园五谷，以及对蚩尤的崇拜。

ミャオ族の人は、服飾にトーテムの刺繍を加えるのが好きであり、それも大胆な線、鮮やかな色彩、精巧な構図といった部族の雰囲気を継承し、独特なものになっている。ミャオ族の刺繍に最も欠かせないテーマは蝶である。ミャオ族は、胡蝶媽媽を崇拜しており、楓の木から生まれた胡蝶媽媽がミャオ族の祖先となる姜央を産んだと信じている。そのた

め、胡蝶媽媽はミャオ族にとって始祖のような存在である。それ以外にも、ミャオ族の刺繍のテーマは多種多様であり、例えば神話伝説、天地の神々、風景、動物、田園、五穀、および蚩尤への崇拜などが一般的なものとなっている。

苗族绚丽丰富的服饰文化、神秘的图腾和精致的银饰，赋予苗女多情的性格，使之成为中国文学作品中的常客。苗族精巧的蜡染和银饰工艺还创造了多项非物质文化遗产，至今仍在传承中。

ミャオ族の華やかで豊かな衣装文化、神秘的なトーテムや精緻な銀飾は、ミャオ族の女性に多情な性格を与え、彼女たちは中国の文学作品にもよく登場している。また、ミャオ族の精巧なろうけつ染めや銀細工は、多くの無形文化遺産を生み出し、今でも受け継がれている。❶



—— 貴州の酒文化

酒に深みあり



酒

—— 貴州酒文化

酒中有深味

作者：萝卜丝 蘿蔔絲
翻译：章胤杰 章胤傑

“对酒当歌，人生几何”，生活时常需要好酒来调剂。当今的餐桌上，贵州酒常常是绕不过去的选择。现在市场上以贵州茅台镇为标识的酱香型白酒不下千余款，这些琳琅满目的白酒无不昭示着贵州是“好山好水酿好酒”的宝地，有着源远流长的酒文化。

「対酒当歌、人生幾何」という言葉があるが、確かに、生活には良いお酒がしばしば必要とされる。今日の食卓では、貴州産のお酒はほぼ避けて通れない選択肢となった。現在、貴州省茅台鎮の銘柄で市場に出回っている醬香型の白酒は1000種類以上あり、この豊富なラインナップは、貴州がきれいな山や水で美味しいお酒を作る宝地であること、そして深みのある酒文化を持っていることを物語っている。

自古以来，贵州就以山多水美享誉中外，再加上温暖湿润的气候，极其适合高粱的生长，为酿酒提供了绝佳条件，贵州也因此成为享誉全国的“酒乡”。

古来より、貴州は山や水のみさで名高く、高粱栽培に適した温暖で湿潤な気候は、酒造りに最適な条件を提供している。そのため、貴州は「酒郷」として全国的に知られている。

相传周武王讨伐商纣王时，在牧野以酒盟誓，队伍里就有贵州仡佬族濮人（pú，濮人善酿）的身影。春秋战国时期，贵州一带就有了枸酱酒。到了汉代，贵州仁怀地区产的酒还受到汉武帝的大加褒扬。到了宋代，贵州的“黔州酒”和“风曲酒”已经全国闻名。自明清以来，贵州的酿酒文化持续发扬光大，清朝康熙年间贵州的茅台春、茅台烧春、茅台烧酒远近闻名，道光时西南巨儒郑珍赞誉其为“酒冠黔人国”。民国之后，伴随着“端阳踩曲，重阳下沙，两次投料，八次发酵，七次取酒”的酿酒“回沙”工艺日臻成熟，逐步形成了以茅台镇为中心的酱酒生产核心区，特别是近代以来赤水河两岸各类酒厂林立，美酒飘香，成了名副其实的“美酒河”。



插图 / 国虫创意

伝説によると、周の武王が殷の紂王を討伐したとき、牧野で酒をもって誓いを立てたが、軍の中に貴州のコーラオ族濮人（発音はpú、濮人は酒作りが得意）がいたという。春秋戦国時代に、貴州あたりではすでに「枸醬酒」があった。漢の時代では、貴州の仁懷地方で生産されたお酒は、漢の武帝に賞賛された。宋の時代になると、貴州の「黔州酒」「風曲酒」は全国で知られるようになった。明と清の時代から、貴州の酒造り文化は栄え続けてきた。清の康熙時代には、貴州の「茅台春」「茅台焼春」「茅台焼酒」が広く知られ、道光時代には西南の巨儒である鄭珍氏が「酒は黔人の国に冠たり」とまで絶賛した。民国時代以降、「端午で酒曲を踏み、重陽で高粱を入れ、原料を2回加え、8回発酵させ、酒を7回取る」という「回沙」醸造法の成熟とともに、茅台鎮を中心とする醬香型白酒のコアな生産地域は徐々に形成された。特に近代からは、赤水河の両岸に様々な種類の蒸留所が立ち並び、美酒の香りが漂うようになったため、赤水河はまさに「美酒河」となった。



贵州是一个多民族聚集的地区，这些美酒佳酿，与当地苗族、侗族、彝族、仡佬族等各民族的生活习惯相融合，形成了具有鲜明地方特色和民族特色的酒文化。比如，他们保有敬神祭祀的礼制，以酒祭山、祭河、祭祖先，借酒沟通天地和远古。喝酒时还伴有酒旗、酒歌、酒令、酒举等文化礼仪和习俗。各民族间以酒为媒介友好交往，不仅讲究饮酒之道，还注重饮酒之德。苗族的吃鼓藏、彝族的水板酒、仡佬族的三么台等习俗盛大而热情，还有拦路酒、交杯酒、哑杆酒等别有情趣的风俗。

貴州は多民族が集まる地域であり、これらの美味しいお酒は、ミャオ族、トン族、イ族、コーラオ族など、地元さまざまな民族の生活習慣と融合し、地域や民族の特色を生かした酒文化を形成している。例えば、彼らは神を敬って祭祀の礼儀を守り、お酒を持って山や川、先祖などを祭り、お酒を通して自らの思いを伝える。また、お酒を飲むときは、酒旗、酒歌、酒令、酒挙などの文化的な儀式や風習が伴う。各民族はお酒を媒介として友好的な交流を図り、お酒の飲み方だけでなく、礼儀作法も重んじる。ミャオ族の「吃鼓藏」、イ族の「水板酒」、コーラオ族の「三么台」などの風習は壮大で情熱的なものであり、その他にも「攔路酒」「交杯酒」「哑杆酒」などの独特な風習がある。

初到贵州的人，一定会被一种叫“高山流水”的敬酒仪式所震撼。饭店里，几个苗族姑娘唱着祝酒词，把各自的酒碗倒满，碗端得一个比一个高，摆出水从高山流下来的态势，客人则从最下面开始喝。姑娘们从最上面的碗开始倾斜，酒依次流入下面的碗中，像瀑布一样直流而下。客人在末端要全部喝完，没个半斤一斤的酒量，估计当场就醉倒了。

初めて貴州を訪れた人は、「高山流水」と呼ばれる酒を勧める儀式に衝撃を受けるだろう。レストランでは、数名のミャオ族少女が祝杯の歌を歌いながら、自らの酒碗に酒をたっぷり注ぎ、高い山から水が流れ落ちるように高く掲げ、客人は下から飲み始める。彼女たちが上から酒碗を傾けると、お酒が下の酒碗にこぼれ流れていき、滝のように流れ落ちる。客人はその下で全部飲まなければならないが、よほどお酒に強い人でなければ、おそらくその場で酔っ払ってしまうだろう。

高山
流水

在黔东南苗族的村寨，还有“拦门酒”的迎宾习俗。凡有贵客临门，好客的苗人会在寨子门前设下十二道酒卡，每道酒卡旁边都站着身着盛装的苗族姑娘，她们热情地提壶端杯给客人敬酒。客人每过一道卡都得喝一杯酒，如果拒绝，就要加罚一杯。能走完十二道酒卡的才称得上是喝酒的好汉。

黔东南のミャオ族の村には、「攔門酒」という客を迎える風習がある。賓客が来るたびに、情熱的なミャオ族の人々は村の前に12か所の「酒卡」を設け、盛装を着たミャオ族の少女たちがそこに立ち並び、酒器をもって熱心にお酒を注いでくれる。客は1か所ごとに1杯飲まなければならないが、もし断ると1杯余計に飲まれる罰がある。12か所の「酒卡」を通り抜けた人こそが、酒豪とみなされる。



拦门酒



“转转酒”的习俗是指，喝酒时，大家围在一起，坐成一个圆圈，席上只有一大碗酒，在座的长者先端起酒碗喝一口，然后顺着左手的方向将酒碗依次传饮，每人都喝一口，以示亲密无间，没有猜忌。这种习俗在彝族、苗族、侗族中尤为盛行。

また、「転転酒」という風習がある。酒を飲むとき、みんなで輪になって座り、テーブルの上には一つ大きな酒碗しか置いていない。その場にいる年長者が一口飲んでから、左手の方向に酒碗を回し、全員が一口ずつ飲むことで、お互いの親密さや他人を疑わないことを表す。この風習は、特に彝族、ミャオ族、トン族に見られている。

如果幸运，偶遇到当地姑娘出嫁，还能喝到“姑娘酒”。贵州的侗族和苗族一直传承着酿造姑娘酒的习俗，这与江浙地区酿造“女儿红”有异曲同工之妙。一般在姑娘出生时，父母会为她煮一坛甜酒，然后将酒窖藏在地下或埋藏在池塘底，待姑娘长大到婚嫁之时才开窖启用。当然，这种机会是可遇不可求的。

もし運良く地元の女の子の結婚式で出会えれば、「姑娘酒」を飲むことができる。江蘇省や浙江省などで「女兒紅」を造ることと似ていて、貴州省のトン族やミャオ族では「姑娘酒」を造る習慣が受け継がれている。女の子が生まれると、両親はその子のために甘酒をつくって地下や池の底に埋蔵しておき、娘が大きくなって結婚する頃にそれを開ける。もちろん、「姑娘酒」が飲める機会はない。

姑娘酒



贵州遵义有一座专门介绍酒文化的博物馆，里面陈列着遵义地区出土的大量酒器、酒具以及古人饮酒的画像石刻，如商代的酒具大口陶尊、汉代的青铜酒具蒜头壶和提梁壶，还有宋代的《夫妻对饮图》石刻等。博物馆日常展览主要分三个部分：第一部分是贵州酿酒历史文化的系统展示，介绍了贵州酿酒的发展历史；第二部分是贵州酒礼酒俗，展示了贵州的汉、苗、彝、布衣、仡佬等民族的酿酒、饮酒习惯；第三部分是贵州的名酒展示，上千种贵州本地酒显示着贵州酒在全国乃至世界酒文化中的重要地位。

贵州省遵义市には、専ら酒文化を紹介する博物館がある。館内では、殷の時代の酒器「大口陶尊」、漢の時代の青銅酒器「蒜頭壺」や「提梁壺」、宋の時代の石刻「夫妻対飲図」など、遵義地区で出土した数多くの酒器、文化財、古代人の飲酒を描いた絵や石刻などが展示されている。博物館の常設展は、大きく三つの部分に分かれている。一つ目は貴州の酒造りの歴史と文化の総合展示であり、貴州の酒造りの変遷を紹介している。二つ目は貴州のお酒にまつわる礼儀や風習の展示であり、貴州における漢族、ミャオ族、イ族、プイ族、コーラオ族などの民族の酒造りと飲酒の習慣を紹介している。三つ目は貴州名酒の展示であり、当地の数千種類のお酒を紹介し、中国ないし世界の酒文化における貴州のお酒の重要な位置づけを示している。



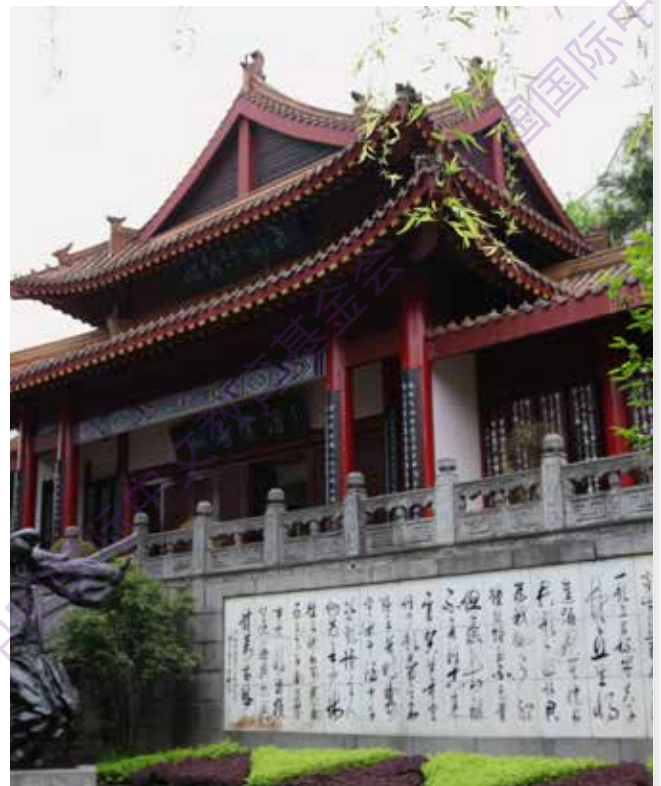



到了贵州，大家必去茅台中国酒文化城打卡。作为茅台镇的AAAA旅游景区，茅台中国酒文化城建有中国酒源馆、中国酒技馆、中国酒韵馆、中国酒俗馆、中国酒器馆、茅台馆、茅台·名酒世界馆、规划展示馆等八个展馆，系统介绍了中国酒的起源、酿造技术、酒俗酒韵、茅台酒的发展历程及独特工艺，还有中国各地名酒品牌及历史等。

貴州に来たら、誰もが必ず訪れるのが茅台中国酒文化城である。茅台鎮のAAAA級観光地として、茅台中国酒文化城には、中国酒源館、中国酒技館、中国酒韻館、中国酒俗館、中国酒器館、茅台館、茅台・名酒世界館、企画展示館などの八つの展示館があり、中国のお酒の起源、醸造技術、習俗、風韻、茅台酒の発展史と独特な醸造技術、そして中国各地の銘酒とその歴史などを体系的に紹介している。

好酒和文化一样，越陈越有韵味。从远古走来的贵州酒，以历史和现代的交融，给人们带来了非同寻常的品酒体验。回味在舌尖上的酱香触觉，让岁月在时空中也逐渐生动起来，也让贵州酒文化在人们心中留下了永久的印记。

文化と同じように、良いお酒も古ければ古いほど深みがある。長い歴史を持つ貴州のお酒は、その歴史を現代と融合させることによって、人々にお酒を味わう特別な体験を提供している。舌の先で繊細な香りとまろやかな味わいを楽しみ、歳月を生き生きとしたものに変え、また人々の心に貴州の酒文化を永久に刻み込むのである。☞





关于孔子学院建设的思考与展望^{*}
孔子学院建設に関する
考察と展望

作者：陆俭明 陸俊明
翻译：小林干夫 小林幹夫

专家访谈

问 陆教授，感谢您百忙之中接受我们的邀约。请您谈谈孔子学院现在的情况好吗？

質問 陸教授、お忙しい中、私どもの招待に応じていただきありがとうございます。
孔子学院の現状についてお話しいただけますか。

陆: 我一直很关心国际中文教育，也知道孔子学院的一些情况。据我所知，自2004年11月在韩国建立第一所孔子学院以来，截至2019年12月，已在162个国家/地区建立了550所孔子学院、1172个中小学孔子课堂；而从2020年7月至2021年7月，又新增9所孔子学院。孔子学院的建立，对汉语和中华文化走向世界起了一定的作用。同时也应该看到，由于各种原因，部分孔子学院出现了关停现象。这需要引起我们思考，如何进一步加强孔子学院的建设。

陸: 私は国際的な中国語教育に常に関心を持っており、孔子学院についてもある程度は存知上げております。私の知る限り、2004年11月に韓国に最初の孔子学院が設立されて以来、2019年12月まで、162の国と地域に550の孔子学院と1172の小中学生向け孔子教室が設置されています。2020年7月から2021年7月までには更に9か所の孔子学院が新設されました。孔子学院の設立は、中国語と中国文化を世界に広める上で一定の役割を果たしてきました。と同時に、様々な理由により、一部の孔子学院が閉鎖されていることにも注意する必要があります。このため、私たちは孔子学院の建設をさらに強化する方法を考える必要があります。

问 那您认为，在新时期，尤其是孔子学院转隶后，孔子学院建设和发展的主要任务是什么？

質問 新しい時代となって、特に孔子学院の運営が移管された後、孔子学院の建設と発展の主な任務は何だと思えますか？

陆: 之前的孔子学院章程中对孔子学院的任务有明确的规定，包括开展汉语教学、培训汉语教师、提供汉语教学资源、开展汉语考试和汉语教师资格认证、提供中国教育和文化等信息咨询、开展中外语言文化交流活动等。我个人认为，除了“开展汉语考试和汉语教师资格认证”外，孔子学院应特别注重做好以下三件事：一是努力培训好本土汉语教师；二是积极协助所在国切实推进中文教育；三是努力促进所在国与中国的文化交流。关于是否将“开展汉语教学”作为孔子学院的刚性任务，这需要充分讨论。

陸: 孔子学院の以前の規約には、中国語教育の実施、中国語教師の訓練、中国語教育リソースの提供、中国語試験と中国語教師資格認定の実施、中国語教育と中国文化に関する情報提供や中国語と外国語による文化交流活動等を実施すると、学院の任務が明確に規定されていました。私の考えでは、孔子学院は「中国語検定と中国語教師資格認定の実施」以外に、次の3つの点に特に注意を払うべきだと考えます。第一に、現地の中国語教師をしっかりと訓練するよう努めること、第二に、対象国の中国語教育を効果的に推進するに当たり、積極的に支援すること、第三に、対象国と中国との文化交流の促進に努めることです。「中国語教育の実施」を孔子学院の厳格な任務として行うかどうかについては、十分に議論する必要がありますね。

※ 本文为专家个人观点，不代表本刊观点。

本記事は専門家の個人的意見であり、本誌の見解を代表するものではありません。

问 能否请您具体谈一下，如何培养本土教师？

質問 現地教師の育成方法について具体的にお話しいただけますか？

陸: 孔子学院一个很重要的任务，就是努力培养了解中国文化、能胜任汉语教学和中外文化交流的本土汉语教师。要知道，在各国开展国际中文教育，其教学任务主要应该由当地汉语教师来承担。这不仅有利于各国，对中国也有好处。

陸: 孔子学院にとって大変重要な任務は、中国文化を理解し、中国語教育、中国と外国との文化交流を成しえる優秀な現地中国語教師を育成することです。各国におけるグローバル中国語教育の指導業務は主に現地中国語教師が担うべき事だとご理解いただきたいですね。これは全ての国にとって有益であるだけでなく、中国にとっても有益です。

陸: 对各国而言：第一，有助于更好地与中国交往与交流。各国的汉语教师将会起到桥梁与纽带的作用。第二，有助于各国更加全面、深入地了解中国，了解中华文化。各国政要和民众，想要全面深入了解中国及中华文化，主要是通过了解中国国情的汉学家、汉语教师的介绍，以及翻译人员对中国古今经典作品，包括影视作品的翻译来实现的。第三，有助于各国更好地开展中文教育。中国和各国之间友好关系的发展，必然要求各国不断发展中文教育，这就得靠各国的汉语教师。

陸: 各国にとってみれば、まず、中国とよりよく付き合い、交流するのに役立ちます。各国の中国語教師が橋渡しと結び付け役となるのです。第二に、各国が中国と中国文化をより包括的に深く理解できるようになります。さまざまな国の政治家や国民は、主に中国の国情を理解するシノロジー専門家や中国語教師による解説、或いは、中国古今の文学作品やビジュアル作品の翻訳を通じて実現されます。第三に、各国が中国語教育をより適切に実施する上で役立ちます。中国と諸外国との友好関係の発展には、必然的に各国が中国語教育を発展させ続ける必要があ

るわけですが、それは取りも直さず各国の中国語教師に掛かっています。

陸: 对中国当然也有好处。各国的汉语教师队伍不断扩大，说明在各地的汉语教学开展得好。而这无疑有助于中国跟各国全方位地交流与合作，有利于中国的发展。同时，由于文化的差异，思维方式的不同，本地汉语教师在教学中比我们更了解学生的心理，更了解教学的重点，更了解学生学习中文的难点。他们能根据教材的内容，信手拈来与对象国国情、当地风土人情相关的例子，这是志愿者汉语教师望尘莫及的。

陸: もちろん中国にとっても良いことです。各国の中国語教師陣の数は増え続けており、これは各国で中国語教育が活発に行われていることを示しています。これと同時に、文化の違いや考え方の違いから、現地の中国語教師は実際に現場で教える過程で、生徒の心理や指導のポイント、生徒が中国語学習をする際の難点を我々よりも良く理解しています。そして彼らは教材の内容により、対象国の国情や現地の習慣に則した事例を引き出して教えるなど、ボランティアの中国語教師ではとても及びません。

陸: 此外，本土汉语教师为了自己的职业发展，会更加积极地推动中文教育，这是促进汉语教学在各国更为广泛开展的一个重要的助推力量，也是一个重要的条件。

陸: さらに、現地中国語教師が自らの業績拡大のため、中国語教育の推進により積極的に取り組むことは、各国で中国語教育を広く促進するための大切な原動力でもあり、重要な条件となります。

陸: 目前，中文教育在海外多数国家只是开始阶段，还需要一段时间才能培训出一支具有一定数量的本土汉语教师队伍，在此之前，依然需要根据所在国的要求选派汉语教师。但是，派出的汉语教师必须是高质量的，能在业务上、具体教学上真正起到帮助、指导的作用。总之，各国孔子学院一定要将培训所在国本土汉语教师作为自己的一项重要任务来抓！

陸: 今のところ、海外の多くの国における中国語教育は始まったばかりの段階にあり、一定数の現地中国語教師陣を育成するには時間がかかる上、先ずその前に、対象国のニーズに沿った中国教師を選抜する必要があります。ただし、派遣

される中国語教師は質が高く、業務遂行の上でも具体的な指導を真にサポートできる人材でなければなりません。つまり、各国の孔子学院は、対象国における現地中国語教師の育成を自らの重要な任務として捉えなければなりません。

問 那么如何培训好本土汉语教师呢？

質問 では、現地中国語教師はどのように育成したら良いのでしょうか？

陸: 培训本土汉语教师必须争取当地教育机构的支持。具体可以做三方面工作：一是举办培训班；二是由孔子学院出面定期或不定期地组织有利于提高当地汉语教师素养与能力的专题报告；三是定期或不定期地帮助（包括资助）当地教育机构举办汉语教师教学交流会。但是，这样的活动不要流于形式，一定要讲究实效。

陸: 現地中国語教師の育成には、現地教育機関の支援を求めなければなりません。具体的には、三分野の作業です。一つ目は研修スクールの開催、二つ目は孔子学院による現地中国語教師の資質・能力を向上させるための定期・不特定の専門研修会の開催、三つ目は、定期・不定期に現地教育機関が実施する中国語教師教育指導交流会を支援（資金援助も視野に入れる）します。ただし、その活動は単に形式的なものではなく、実効性を重視する必要があります。

問 您认为如何协助所在国切实搞好中文教育呢？

質問 対象国で中国語教育を成功させるためにはどのように支援すべきだと思いますか？

陸: 积极协助各国搞好汉语教学，培养各国需要的各类汉语人才，这也是各国孔子学院应承担起的任务。孔子学院要关心和深入了解所在国中文教育的各方面情况，包括政府的、民间的。

陸: 各国の中国語教育の成功に向けて積極的に支援し、それぞれの国が必要とするあらゆる種類の中国語教育人材を育成することも、孔子学院が取り組むべき課題です。孔子学院は、政府教育機関、民間教育機関を含む対象国における中国語教育のあらゆる面に配慮し、深く理解する必要があります。

陸: 国际中文教育发展发展到一定的阶段时需要妥善处理一些关系，一是与所在国教育机构的关系；二是与开展汉语教学的当地华侨华裔的关系。派出的教师必须是富有教学经验、高水平的汉语教师，这样才能担负起指导当地汉语教学的任务。

陸: グローバル中国語教育がある段階まで進展した時点で、第一に対象国の教育機関との関係、第二に中国語教育を実施している現地華僑や華裔などとの関係を構築しておく必要があります。派遣される教師は、経験豊富でレベルの高い中国語教師である必要があり、こうしてようやく現地中国語教育の指導を担うことができるのです。

陸: 在积极协助所在国切实搞好中文教育方面，我觉得可以做三方面的工作：其一，帮助培训在岗/在职的汉语教师；其二，为政府的、民间的中文教育机构提供中文教育必需的有关教学资源；其三，帮助或合作编写有针对性的成系列的学生爱看爱学、教师好用好教的本土化汉语教材。

陸: 対象国で中国語教育が成功するよう積極的に支援するという点で、私は以下三つの面で工夫できると思います。一つ目は、現職の中国語教師の研修を支援すること。二つ目は、政府および民間教育機関の中国語教育機関で必要とされる教育資源の提供。第三に、学生が好んで読み学ぶことができ、教師にとっては使いやすく教え易い教材。また、現地事情にマッチした正確で系統的な中国語教材の編纂に協力、或いは支援をします。

问 您认为该如何更好地培养培训在岗 / 在职的汉语教师?

質問 在職の中国語教師をより良く育成、訓練するにはどうしたら良いですか？

陸: 汉语教师培训班该怎么搞呢？首先，要明确汉语教师一定要打好三个基础——知识基础、能力基础、思想心理素质基础。知识基础，重要的是汉语言文字学和中华文化的知识基础。其中，汉语言文字学基础更为重要，因为这是汉语教师能获取中华文化知识的条件和基础。能力基础，重要的是教学技能和研究能力。现在一般都比较注重教学技能的提高，这当然需要，但是研究能力极为重要。为什么？

陸: 中国語教師養成クラスはどうあるべきでしょうか？先ず、はっきりさせておくべき点として、中国語教師は知識の基礎、能力の基礎、思想的・心理的資質の基礎からなる、三つの基礎を構築しておく必要があるということです。先ず知識の基礎ですが、最も重要なのは漢語文字学と中国文化に対する知識の基礎です。中でも漢語文字学の基礎は、中国語教師が中国文化の知識を習得するための条件であり、重要な基礎となるからです。能力の基礎については教育指導スキルと研究能力が重要になります。昨今、教育指導スキルの向上が重視されるようになりましたが、それはもちろん必要ですが、研究能力が非常に重要なのです。なぜでしょうか？

陸: 要知道，在中文教育过程中教师会碰到来自各方面的、各种各样的疑难问题。所谓“来自各方面”，是说有的来自教师自己备课，有的来自学生提问，有的来自学生出现的偏误；所谓“各种各样的疑难问题”，是指会有语音方面的、文字方面的、词汇方面的、语法方面的、用法方面的、写作方面的，等等。譬如：

“很阳光”中的“阳光”，是名词还是已经变成形容词了？理由呢？

陸: 中国語教育の過程で、教師は様々な方面から提出される様々な難問に遭遇することを知っておくべきです。様々な方面から提出される問題とは、教師自身が授業の準備段階で発生するものや、生徒の質問から来るもの、生徒の思い込みや間違いから来るものです。ここで言う「様々な難問」とは、音声、文字、語彙、文法、用法、作文などの分野から提示されることを意味します。例えば：

「很陽光」と言う場合の「陽光」は名詞ですか、それとも形容詞に変化していますか？なぜそうなるのですか？

陸: 这类问题，一般都找不到现成的答案，很多情况下需要自己去思考、研究，因此本土汉语教师一定要具备一定的汉语研究能力。本土汉语教师开展这方面的研究，好处是很大的——既可以出研究成果，又可以不断充实教学内容。

陸: このような疑問には一般的に決まった答えはなく、自分で考えて調べる必要がある場合が多いので、現地の中国語教師には一定の中国語研究能力が求められます。現地の中国語教師がこの分野で研究を行うことのメリットは大きく、研究成果を生み出すだけでなく、指導内容を弛まず充実させることができます。

陸: 在思想心理素质基础方面，本土汉语教师需要具备两种素养：一种是高度的教育责任心，要有爱心、诚信；一种是亲和力。这将大大有助于提高汉语教学质量和成效。

陸: 次に思想的・心理的資質の基礎についてです。現地中国語教師は二種類の資質を備えている必要があり、一つは教育に対する強い責任感と心遣い、誠実さ、もう一つは生徒との親和性です。これは中国語教育の質と実効性を向上させるのに大いに役立ちます。

陸: 办培训班的目的是要进一步夯实本土汉语教师这三方面的基础。办培训班，事先一定要做好培训计划，即：办多少期？每期培训多少汉语教师？每一期的主题是什么？该请什么样的学者专家来做报告？对受训的汉语教师有什么具体要求？

陸: 養成研修クラス開催の目的は、現地中国語教師のこの3つの基礎をさらに強化することにあります。研修を開催するには、事前に研修計画を立てておく必要があります。期間の長さ、各セッションで何人の中国語教師が研修を受けるのか、各セッションのテーマは何か、どのような学者や専門家を招いてレクチャーをすべきか、訓練を受けた中国語教師に求められる具体的な要件は何かなどです。

陸: 需要注意的是，参加培训班的本土汉语教师具体是哪些人，要孔子学院中外方共同决定。同时，也积极欢迎所在国的汉语培训机构和教育机构的人员参加。

陸: なお、研修に参加する現地中国語教師は具体的に誰を選ぶかは、孔子学院の中国側と相手国側とで決定する必要があります。同時に、中国語研修機関や対象国教育機関の人員の参加も積極的に歓迎します。

陸: 培训班，也需要有这样一项培训内容——汉语教师教学交流会。

陸: 養成クラスには、中国語教師指導交流会といった研修内容も必要です。

陸: 每期培训班结束后，必须做好总结工作。

陸: また、各養成クラスの終了時には、総括を行う必要があります。

問 刚才您说了应特别注重的三项任务，最后一项是切实做好中国和所在国的文化、教育等诸方面的交流，这个问题也请您简单地阐述一下好吗？

質問 今、特に留意すべき課題三項を挙げられました。最後の一つは、中国と所在国との間の文化、教育等の交流をしっかりとっていくということですが、この点についても簡単に御説明いただけますか？

陸: 文化交流不仅是推动世界文化进步的重要条件，也是使各国文化日益丰富的重要条件。文化交流具有双重性质——必然性和双向性。这是由文化的动态性决定的。具体体现在两个方面：一是从纵向来看，文化具有时代性，这跟人类对客观世界、对自身的认识不断变化与深化有关；因此，文化是人类社会历史发展的积淀物，具有历史传承与发展的特性；各民族、各个国家的文化都有历史的印记。

陸: 文化交流は世界文化の発展を促進するために必要な要素であるだけでなく、様々な国の文化を益々豊かにするための重要な手段でもあります。文化交流には必然性と双方向性という重なり合う二つの性質があります。これは文化の動態によって決まります。具体的には二つの面に体现されます。第一に、垂直方向から見ると、文化はそれぞれの時代を反映しており、人類の客観的世界に対する理解や自己認識に対し、弛まぬ変化と深化を促している事と関連しています。従って文化とは人類社会の歴史的発展の中で形成されたものであり、その特性は歴史の伝承と発展にあります。それぞれの民族、それぞれの国の文化には歴史の痕跡が刻まれているのです。

陸: 二是从横向来看，文化具有民族性、地域性，而不同民族与国家之间的相互接触必然会造成文化的互相交流，因此可以说，文化传播具有“必然性”。这是因为任何民族、任何国家都希望将自己的文化往外传播，让其他民族、其他国家了解、认可乃至认同、吸纳，尽可能使自己的文化融入国际多元文化宝库中去；同时，任何民族、任何国家也需要了解别的民族、别的国家的文化，从中吸取自己所需要的营养，以不断丰富自己民族、自己国家的文化。

陸: 第二に、水平方向から見ると、文化には民族性と地域性があり、異なる民族や国家間に相互の接触が生じれば必然的に文化の相互交流を生むのです。文化の伝播には「必然的」があると言えます。なぜなら、どの民族もどの国家も、自国の文化を外の世界に広め、他の民族や他の国々がそれを理解し、認識し、さらには賛同し吸収できるようにと願い、自国の文化をできるだけ国際的で多様性に富んだ文化の宝箱に収めて置きたいからです。同時に、どの民族も国も自国の文化を継続的に豊かにするため、他の民族や他国の文化を理解し、そこから必要な栄養を吸収する必要があります。

陸: 孔子学院，重在从语言入手，必须将文化交流作为一项重要任务来抓。

陸: 孔子学院は手始めとして言語教育に重心を置き、文化交流を重要な任務の一つとして捉える必要があります。孔

学成语俗语 话贵州今昔

成語に学ぶ貴州の今と昔

作者：崔玉华 崔玉華

翻译：桥本和子 橋本和子

汉语中有两个广为人知的成语
“夜郎自大”和“黔驴技穷”
这里的“夜郎”和“黔”指的都是
中国西南的一个省份——**贵州**。

中国語の中に
「夜郎自大」と「黔驢技窮」
というよく知られた2つの成語がある。
この成語にある「夜郎」と「黔」とはいずれも
中国の西南部にある省——貴州のことである。

夜郎自大 / 夜郎自大

汉朝初期，西南的夜郎国（今贵州西部）占地比较大，国王以为他的国家全天下最大。他见到汉武帝派来的使臣便问：“汉朝和夜郎哪个国家大？”这个典故被著名史学家司马迁记入《史记》，“夜郎”从此家喻户晓，成了“不自量力，妄自尊大”的代名词。人们嘲笑夜郎作为偏居一隅的小国，是井底之蛙。

漢王朝の初期、中国の西南にあった夜郎国（今日の貴州西部）は領土が広く、国王は自分の国は世界で一番大きいと思っていた。そこで国王は漢の武帝が派遣した使節に「漢と夜郎、いずれが大なるか？」と訊ねた。この典故は著名な歴史家司馬遷によって『史記』に書き記され、そのときから「夜郎」という言葉はだれもが知るところとなり、「身の程知らずで、自信過剰」の代名詞となった。人びとは夜郎のことを辺境の片隅にある小国で、井の中の蛙だと嘲笑した。

但根据考证，**夜郎国**作为中国西南地区第一个由少数民族建立的国家，史籍记载的历史就有 300 多年，领土涉及今天的云南、贵州等地。夜郎人善于进行对外贸易，国家和百姓算得上富庶，其实力不容小觑。

しかし考証によれば、夜郎国は中国西南地区において初めて少数民族により建国された国で、歴史書に記載さ

れた歴史は300年以上あり、その領土は今日の雲南、貴州などに及んでいた。夜郎人は外国との商売に長けており、物資が豊富で人口が多く繁栄した国であり、その国力は軽視できないものであったという。

现在的贵州早已不似夜郎国时那样闭塞，四通八达的水陆交通网已经使贵州成为中国西南地区的交通枢纽，成为长江经济带的重要组成部分。十多个国内和国际机场把贵州和全国乃至世界相连。贵州在电讯领域已经成为全国的**领头羊**，贵州的科研工作者跨越莽莽群山，利用“中国天眼”展望世界，甚至探索宇宙的奥秘。

今日の貴州はもはや夜郎国があった当時のような閉鎖されたところではなく、水陸の交通網が発達して四方八方に通じ、今や中国西南地区の交通のハブとなり、長江経済ベルトを構成する重要な地域となっている。貴州は十数ヵ所ある国内及び国際空港によって中国全土と、さらには世界とつながっている。また貴州は通信分野において全国を牽引するリーダーとなっており、貴州の科学研究者は数限りない困難を乗り越え、「中国天眼（500メートル球面電波望遠鏡：FAST）」を駆使して世界を見渡し、さらには宇宙の神秘も探究している。



黔驴技穷 / 黔驢技窮



“黔驴技穷”的典故出自唐朝文学家柳宗元的《三戒·黔之驴》。故事讲的是，一头毛驴被带到黔地（今贵州），放到山脚吃草，山上的老虎发现了这个从没有见过的怪物，开始只是远远观望，然后慢慢靠近试探，最后发现毛驴除了大叫或咆哮子没有其他本事，于是就把驴子吃掉了。人们用这个成语指仅有的一点本领都用完，已无计可施之意。我们接下来聊聊贵州省的简称为什么是“黔”吧。

「黔驢技窮」は唐王朝の文学者柳宗元の『三戒・黔之驢』に由来する故事である。故事の内容は次のとおりである。一頭のロバが黔地（現在の貴州）に連れて来られ、山の麓に放たれ草を食べていると、山の上にいる虎が今まで見たことのないその怪物を発見した。虎は、初めはただ遠くから眺めていただけだったが、それからゆっくりとロバに近寄り様子をうかがっていた。そして、ついにロバは大きな鳴き声を出すか、後ろ足を立てて蹴る以外には何の能力もないことに気がつく、すぐにロバを食べてしまった。この成語は、わずかしかない能力を使い果たしてしまうと、もうなすすべがないという意味で使われる。では、次に貴州省の略称がなぜ「黔」なのか、お話ししましょう。

在汉语中，“黔”是一个形声字，形旁“黑”指“黑

色头巾”，声旁“今”意为“当面的”，“黔”表示“带黑头巾出门见人”。东汉著名文字学家许慎在《说文解字》中解释：“黔，黎也。秦谓民为黔首，同谓之黎民。”就是说，秦朝把老百姓称为“黔首”或“黎民”。秦王朝一统天下，在贵州设立黔中郡，不仅要行政上控制此地，更要从思想上让南方的山民意识到自己是秦国的百姓。后世延续了这个称呼，“黔”字就成了贵州的代称。

中国語において、「黔」は形声文字であり、意義符の「黒」は「黒色の頭巾」を指し、声符の「今」は「面と向かって」を意味するので、「黔」は「黒い頭巾をかぶって人に会いに出かける」ということを表している。後漢の著名な文字学者である許慎は『説文解字』の中でこう説明している。「黔は、黎なり。秦は民を謂ひて黔首と為す、同じく之を黎民とも謂う」。つまり、秦朝では庶民のことを「黔首」または「黎民」と称していたのである。秦王朝は天下を統一して、貴州に黔中郡を設けたが、これは行政上この地を支配するためだけでなく、思想面においても南方の山間地の住民に自分は秦国の民であると意識させるためでもあった。この呼称は後世まで引き継がれ、「黔」という字が貴州の別称となった。

虽然贵州省群山环抱，有些地方经济相对落后，但贵州人并不保守。以人口占比最多的苗族为例，他们佩戴的头饰多是纯银打造，高调张扬。他们的服饰色彩艳丽，织、绣、挑、染工艺繁复，服饰图案更具有丰富的文化内涵，有表意和识别族类、支系及语言的重要作用。

贵州省は周囲を山々に囲まれ、経済的には一部立ち遅れた地域があるが、貴州人は決して保守的ではない。人口の割合が最も多い少数民族のミャオ（苗）族を例に挙げ説明すると、彼らが身につけている髪飾りの多くは純銀で造られ、きらびやかで派手である。衣服や装身具は色彩が艶やかで、織物、刺繍、クロスステッチ、染色の技工はとても複雑で手が込んでいる。また、衣装装飾の図案にはよりバラエティに富んだ豊かな文化的エキスが内包されており、同族、傍系及び言語を表し、識別するという重要な役割を担っている。

贵州地处中国西南，境内多高原、山地和丘陵，素有“八山一水一分田”之说，是中国平原极少的省份。但贵州并不贫瘠，除了神奇的自然景观、浓郁的民族风情等旅游资源吸引着国内外游人，其独特的地形地貌和气候更孕育了丰富的野生动植物资源。贵州是全国四大中

药材产区之一，有药用植物资源4 000多种，占全国中草药品种的80%，故有“夜郎无闲草，黔地多良药”的说法。

貴州は中国の西南部に位置し、省内には高原、山地や丘陵が多く、古くから「八山一水一分田」と呼ばれている、平原が非常に少ない省である。しかし、貴州は決して土地がやせているというわけではない。神秘的な自然景観、濃厚な民族的風情などの観光資源が国内外の観光客を引きつけているだけでなく、その独特の地形や気候も多種多様な豊かな野生動植物資源を育んでいる。貴州は全国の四大漢方薬生産地の一つで、薬用植物資源は4000種以上あり、全国の生薬品種の80%を占めているため、昔から「夜郎に無駄な草なし、黔地に良薬多し」と言われている。

朋友们，来贵州吧！感受黔地的无限风情，领略“夜郎”的巨大变化。

みなさん、ぜひ貴州にお越し下さい。風情あふれる黔地の空気に触れ、飛躍を遂げる「夜郎」を満喫して下さい。☺



二十四节气

二十四節氣

作者：雪漫 雪漫

翻译：谢秦 謝秦

清明

清明



清明，一般在仲春与暮春之交，公历4月5日前后。清明既是节气，也是节日。清明节是中华民族的重大传统节日，扫墓祭祖与踏青郊游是清明节的两大礼俗主题，自古至今，传承不辍。

清明節は通常、仲春と晩春の変わり目、新暦の4月5日前後である。清明は節気である同時に、祭日でもある。清明節は中华民族の伝統的な祭日であり、先祖の墓参りと春の野遊びは清明節の代表的な風習として、長らく受け継がれてきた。

清明节是中国人最隆重的祭祖的日子。扫墓，俗称“上坟”，源自上古时代的祖先信仰与春祭礼俗，是一种礼敬祖先、慎终追远的文化传承。在汉族和一些少数民族地区，人们按照当地的风俗习惯，带上水果、食品和纸钱等到墓地，将供品摆放在墓碑前，焚化纸钱，清理布置墓碑，或为坟墓添一些新土，然后在墓前磕头、鞠躬。现在随着墓葬方式和拜祭方式的改变，有人开始在网上祭拜。

清明節は、中国人にとって祖先を祭る最も厳かな日である。俗に「上墳」と呼ばれる墓参りは、古代の祖先信仰と春の祭事に由来しており、祖先を敬い、最期を慎むという文化の伝承である。漢民族や一部の少数民族の地域では、人々は地元の風習に従って果物、食べ物や紙銭などを墓地に持参し、お供え物を墓石の前に置き、紙銭を燃やし、墓石をきれいに整え、あるいは墓に新しい土を足してから、墓の前でぬかずく。現在では、埋葬や参拜方法の変化に伴い、ネットでお参りをする人も出てきている。



此外，清明节前后，万物“吐故纳新”，阳气生发，正是亲近自然、享受春天乐趣、愉悦身心的好时节。放风筝是清明节期间许多中国人喜欢的活动。这一天放风筝的特别之处在于，当风筝飞在空中时人们会剪断风筝线，让它自由飞翔。据说这样做可以带来好运，驱除疾病。

また、清明節の前後は、万物が生氣に満ちているため、自然に親しみ、春の楽しみを心身ともに味わう良い時期でもある。多くの中国人は、この時期に凧揚げを楽しむ。普段とは異なり、凧が空中を舞うときに糸を切り、自由に飛ばすことが特徴的である。それが幸運をもたらし、病気を遠ざけることができると言われている。



此外，在长江下游地区，青团和青糕是清明节非常受欢迎的小吃。人们将稗草捣碎榨汁，然后将面粉和汁液混合成糊状，再将黑豆馅揉进面糊中并蒸熟。青团漂亮精致，口感醇厚，风味独特，在清明节也被用来祭祀祖先。

そして、長江下流域において、青团や青糕は清明節のお菓子としてとても人気がある。人々はヨモギの汁を絞り、小麦粉と混ぜてペースト状にし、その生地には黒豆の餡を練り込んで蒸す。美しい見た目、まろやかで独特な味わいを持つこの青团は、清明節に祖先を供養するためにも使われる。

关于清明，除了家喻户晓的唐朝杜牧的诗句“清明时节雨纷纷，路上行人欲断魂。借问酒家何处有？牧童遥指杏花村”外，北宋欧阳修的《采桑子》组词中的一首，描绘了清明时节颍州（今安徽阜阳）西湖踏青之景，人欢景艳，满目繁华，颇为动人。

清明節といえば、唐の杜牧が詠んだ詩が広く知られている。

清明時節雨紛紛、路上行人欲斷魂。

借問酒家何處有、牧童遙指杏花村。

そのほか、北宋の欧陽修の「採桑子」は、清明節の颍州西湖の風景を描いたもので、その美しい景色や賑やかな様子がよく伝わってくる。

清明上巳西湖好、

滿目繁華。

爭道誰家、

綠柳朱輪走鈿車。

清明上巳西湖好、

滿目繁華。

爭道誰家、

綠柳朱輪走鈿車。

游人日暮相将去、

醒醉喧嘩。

路轉堤斜、

直到城頭總是花。

遊人日暮相將去、

醒醉喧嘩。

路轉堤斜、

直到城頭總是花。 礼

二十四节气

二十四節氣

作者：雪漫 雪漫
翻译：谢秦 謝秦

谷雨

谷雨

谷雨，是春季最后一个节气。今年的谷雨是公历4月20日。此时寒潮天气基本结束，气温回升加快，有利于谷类农作物的生长。谷雨意为“雨生百谷”，故有“春雨贵如油”之谚。此时降水明显增加，要及时春播，作物新种和谷类方能得到雨水滋润，进而茁壮成长。时不我待，故民间有“谷雨前后种瓜种豆”之说。

谷雨は春の最後の節気である。今年の谷雨は新暦の4月20日である。この時期となると、肌寒い天気はほとんど消え、気温の上昇は速まる。穀物の成長に有利な時期である。谷雨は「雨は百穀を生む」ことを意味し、正に「春の雨は貴きこと油のごとし」という古くからの諺の通りである。この時期、雨量が一段と増えるため、春の播種を早く済ませると、作物の種は雨の潤いで元気よく成長するものである。時間はわれわれを待たない。谷雨のころが「種瓜種豆」の時期だという言い伝えは民間にある。

在谷雨节气，新茶已出，牡丹盛开，故民间有“品谷雨茶”“赏牡丹花”等习俗。在南方，谷雨前的新茶格外受欢迎。据说喝了谷雨天采摘的茶，可以降火、明目、辟邪。在山东、四川、河南等地，则有“谷雨三朝看牡丹”的习俗。各地举办牡丹赏花会，人们在花海中感受花香，以及满满的春季气息。在北方，还有谷雨吃香椿的习俗。香椿具有消炎、健胃、理气、润肤、抗菌、提高身体免疫力等功效。此时的香椿，鲜嫩可口，营养价值高，有“雨前香椿嫩如丝”的说法。此外，北方沿海一带的渔民会在谷雨节气进行祈福，祈祷捕鱼丰收，出海平安。后来，这种祈福活动逐渐变成了祭海，渔民出海捕鱼前，要向海神娘娘敬酒后再出海。

谷雨のころ、新茶が出回り、牡丹の満開を楽しむ時期でもある。古来から「谷雨のお茶を喫し、牡丹の花見をする」という風習があった。南方地方では、谷雨の新茶が特に人気が高い。特に谷雨の日に摘まれたお茶は、気を静め、目を潤すほか、邪気をはらう効用があると信じられてきた。山東、四川、河南では「谷雨三朝牡丹を見る」という風習がある。牡丹の花見大会は各地で行われ、花の香りや春の匂いで人々を魅了



する。更に北方地方では、谷雨の日にチャンチン（香椿）を食べる風習がある。チャンチン（香椿）は、炎症を抑え、胃を守る効用があるほか、気を静めてくれたり、美肌効果や抗菌免疫力を高める効果も期待されている。谷雨のチャンチン（香椿）は、「雨前の香椿はシルクのようにみずみずしくて柔らかい」と言われるように、特に新鮮で美味しく、栄養分もたっぷりというのである。北方の沿海地方の漁師たちは、谷雨の日に豊漁と海上安全を祈るための儀式を行うのである。漁のため出航する前に海的神様にお酒を捧げる儀式は次第に海祭りに変身したのである。

毎年の谷雨日、也是“联合国中文日”，或叫“国际中文日”。2010年，联合国新闻部（现全球传播部）宣布启动联合国语言日。同年，将中文日定为每年4月20日中国传统节气“谷雨”这一天。每到这一天，联合国各处办公地都会举办各种庆祝活动，全球的孔子学院或华人机构也会举办活动，展示中国汉字的魅力和中国文化。

毎年谷雨の日は、「国連中国語の日」或いは「国際中国語の日」でもある。2010年に、国連広報局（現在の国際連合グローバルコミュニケーション局）は「国連言語の日」というプロジェクトを稼働させた。その一つとして、毎年4月20日の中国の伝統的な節気「谷雨」の日を「国連中国語の日」と指定したのである。以来、この日となると、世界各地においてお祝いの会が行われ、孔子学院や華僑協会も祝賀パーティーを催したり、漢字や中国文化の魅力を披露したりするのである。

关于谷雨的诗词，南宋范成大的《蝶恋花》则写出了春耕之后对收获的期许。

谷雨についての詩、南宋詩人範成大的『蝶恋花』は春耕する人々の豊作への期待を物語っている。



春漲一篙添水面。

芳草鵝兒，綠滿微風岸。

画舫夷犹湾百转。

横塘塔近依前远。

江国多寒农事晚。

村北村南，谷雨才耕遍。

秀麦连冈桑叶贱。

看看尝面收新茧。

春漲り一竿水面添える。

芳草に鵝鳥、緑満ちてそよ風岸辺を吹く。

画舫は猶湾を百転する。

横塘の塔は近くに見えつつ遠くありと。

江南は多く寒く農事遅し。

村北村南、谷雨さえ遍し耕す。

秀麦岡に連なり桑葉は賤し。

看るに新面を嘗め新繭を収める。

诗中描绘出一幅春意盎然的画面：春来了，绿水新涨，涨平了水面。水边芳草嫩绿如茵，鹅在水中游动，画船移动绕着九曲水湾游转，远处高塔依旧。江南水乡春寒迟迟，农事也晚，谷雨时才将农田耕种一遍。此时春麦已结穗，随风连成一片，山上桑树茂盛，转眼就可以品尝新面，收取新茧。

この詩は春爛漫を描写したものである。春が到来し、緑水は徐々に上がってきた。水辺に青草が一面に広がり、鵞鳥は水中をのんびりと泳いでいる。画舫は九曲の水湾を遊覧し、横塘の塔は依然と遠く佇まっている。江南地方の水郷はまだ肌寒く、農事が遅れている。谷雨になるとようやく耕しを始めるものである。この時に、春の小麦は穂が出始め風に漂っている。山上の桑の木も茂り、そろそろ今年の麦と繭の収穫を迎えるのである。❶



三访化屋村

三度訪れた化屋村

作者：李贵云 李貴雲
赵相康 趙相康
翻译：山建国 山建國

化屋村坐落在贵州省黔西市新仁苗族乡，原名“化屋基”，意为“悬崖下的村寨”。化屋村所处属于喀斯特地貌，被绵延无尽的一道道山谷封存，在崇山峻岭之中，交通不便，土少石多，不宜耕种，出门主要靠山路和小木船。1998年，化屋苗寨还是一个极度贫困的山寨。当时的化屋村受限于自然条件，路不通、电不通、水不通，“通讯靠吼，交通靠走”，村民之间虽然看得到对方，但见面要走上几个小时。

化屋村は贵州省の黔西市新仁苗族郷にあり、元の名は「化屋基」で、その意味は「崖の下の村」である。化屋村はカルスト地形で、延々と続く谷に閉ざされている。この村は幾重にも連なる山の中にあり、交通は不便で、土は少なく石が多く、耕作に適していない。出かける際には主に山道か小さな木舟に頼っていた。1998年の時点では、ここはまだ極めて貧しい山村であった。当時の化屋村は自然条件の制約を受け、道路が整備されておらず、電気や水道も通っていないかった。さらに「情報のやりとりは叫ばなければならず、移動は歩くしかない」状態であった。村人の間では相手の姿は見えるものの、会うには数時間歩かなければならなかった。

一访化屋村 黔路难于上青天

1度目の化屋村：貴州の道は天に昇るより難しい

1998年4月8日、我受邀与朋友同行去化屋村采访苗族传统节日跳花节。当时，通往化屋村的路只有两条：一条是山路，需要徒手攀爬笋子岩的一条小路，山路窄处，要用手扒着岩石上下，当地村民称之为“手扒岩”。这条路是化屋人祖祖辈辈出村的首选，但爬一次要几个小时。

1998年4月8日、私は招待されて友人とともにミャオ族の伝統的な祭りである「跳花節」取材するため化屋村を訪れた。当時、この村に通じる道は2つだけであった。1つは山道で、「タケノコの形をした岩」を素手で登る一本道である。山道は狭く、素手で岩につかまって上下しなければならないため、村人たちはこれを「手づかみ岩」と呼んでいた。この道は化屋村の人々が先祖代々村を出る際に最初に選択する道だが、登るには数時間かかる。

另一条是水路。1995年东风湖水电站建成，这里的水情变得温和了许多，形成了著名的“乌江源百里画廊”风景区，村民们乘船出行有了可能。当时我进入化屋村走的是水路，从东风湖发电厂借来一条小船，顺着鸭池河进入化屋村。

もう1つは水路である。1995年に東風湖水力発電所が建設されたことで、現地の川の流れは穏やかになり、有名な「烏江源百里画廊」风景区が形成され、村人は船に乗って出かけることができるようになった。当時、私が化屋村を訪れたときもこの水路を利用し、発電所から小舟を借りて鴨池河に沿って村に入った。

河边，是苗族同胞传统跳花场的地方。三条横木拼搭成简易的门，门周围布满绿树红花，贴着红彤彤的对联欢迎贵宾。美丽的苗族姑娘们站在门前，笑脸盈盈地捧着大红花，端着酒杯，等待着宾客的到来。

川のほとりはミャオ族の同胞の伝統的な跳花坡の祭りのである。3本の横木を組み合わせて簡易的な門を作り、その周囲に緑の木と赤い花を置き、真っ赤な対聯を貼って、客を歓迎する。ミャオ族の美しい娘たちは門の前に立ち、笑顔で大きな赤い花を抱え、酒の杯を持って、客の到着を待つ。

河水边，两根电线杆之间拉着一条长十多米的横幅，上面写着“共庆苗家花坡节”。数百人站在花坡场的周围，等待着跳花坡活动的开始，还有许多村民将背篓放在地上，摆上自家的农产品，供大家选购。花坡节的仪式感很强，活动开始前三天，小伙子们到山上砍来一棵高大的常青树，剥去树皮，保留树枝叶，将其栽在花坡场上，并在树顶挂上贵重物品和一条红绸。节日当天，主持人先到花坡上生火，在路边摆上迎宾酒，连放几十响礼炮，用来通知苗家男女老少入场。

水辺には2本の電柱の間に10メートルを超える横断幕が掲げられ、そこには「ミャオ族の跳花坡の祭りをともに祝おう」と書かれている。数百人が会場の周囲に立ち、祭りが始まるのを待つ。多くの村人が背負いかごを置き、自家製の農作物を並べて会場の人々に売る。跳花坡の祭りは儀式的意味合いが強い。祭りが始まる3日前から若者たちは山に向かい、高く大きい常緑樹を切り、樹皮を剥がし、樹冠と枝葉を残して、祭りの会場に植える。そして、その木の頭頂部に貴重な品々と赤く長い絹織物を添える。祭りの当日、進行役は会場で火をおこし、客を迎える酒を道端に並べ、数十発の礼砲を連続して打ち鳴らし、ミャオ族の老若男女が会場に入ったことを知らせる。



化屋村苗族同胞的生活环境虽然不好，但他们依然保持着不屈不挠、乐观向上的精神。花场上一张张绽放的笑脸表达了苗族同胞对美好生活的向往。米酒的清甜与苗家人发自内心的欢快和热情，以及那种淳朴和对生活的热爱，让人记忆深刻。

化屋村に住むミャオ族の同胞は、生活環境こそよくないが、それに屈することなく、明るく前向きな気持ちを持っている。そして祭りの会場に広がる笑顔は、素晴らしい生活に対する憧れを表している。米酒の爽やかな甘みとミャオ族の人々の心からの喜びと情熱、そして素朴さと生活に対する熱い思いは、私の記憶に深く刻まれた。



悬崖之下，山石垒砌的民居屋顶上盖着茅草，房屋前的空地上苗家人正牵着耕牛在犁地，希望可以在自家院子里多种植一些苞谷，来年可以有个好收成。

崖の下では、山の石を積み重ねて造った家の屋根を茅が覆い、家の前の空き地ではミャオ族の家族が牛を引いて畑を耕している。自宅の庭にトウモロコシをたくさん植え、翌年の豊作を願う。

东风湖水利工程锁住了奔腾不息的乌江洪流，形成了一个美丽的高原平湖，造就了神奇的“乌江源百里画廊”。东风湖喀斯特峡谷湖水清澈，倒影沉碧，宁静秀丽，两岸峰壁气势恢宏，断层壁画神秘多姿，鬼斧神工，风光迷人，形成了融高峡、平湖、溶洞为一体而雄奇壮美的山水画廊。

東風湖の水利工事は勢いよく流れる烏江の水をせき止め、美しい高原の湖を形成し、神秘的な「烏江源百里画廊」を造り上げた。東風湖のカルスト峡谷の湖水は澄み切っており、水面に緑の景色が逆さに映り、静かで美しい。兩岸の崖は迫力があり、その断面の様子は神秘的で変化に富み、神業のようである。その景色は魅力的で、高い峡谷、平らな湖、鍾乳洞が一体となって、雄大で美しい山水の画廊を形成している。

乌江在化屋村至清镇市暗流乡沙田村河边寨有一段河道长20千米，穿行于苗岭之间，河谷深切，水流湍急。两岸通行难，难于上青天。沙田村河边寨对面是黔西县铁石乡米新寨，为了解决两岸赶场物资交流，村民集资修建了鸭池河上的草绳溜桥。

烏江は化屋村から清鎮市暗流郷沙田村の河辺寨に至るまでに、長さ20キロメートルの川筋がある。川は苗嶺山脈の間を流れ、谷は深く、水の流れは速い。川を隔てた兩岸を行き来するのは極めて困難で、天に昇るより難しいといわれる。沙田村の河辺寨の向かいに黔西県鉄石郷米新寨があり、兩岸の物資交流の問題を解決するために、村人たちは金を集めて鴨池河にわら縄の溜橋を建設した。

溜绳是由兜山毛草加竹筋条混合编制、浸泡桐油后晾干而成，可用一年，第二年再换。草绳溜桥暂时解决了鸭池河两岸百姓赶集的困难，甚至接亲的轿子也是走草绳溜桥。随着国家通村公路建设步伐加快，以及索风营水电站2002年12月18日截流，水流上升将草绳溜桥淹没，政府修建了码头，使用了轮渡，草绳溜桥退出了历史舞台。

溜橋の縄は兜山のかやと竹を細長く切ったものを混ぜて作り、きり油に漬けた後、天日干しにすると完成する。1年間使用することができ、2年目には交換が必要となる。この橋は鴨池河の兩岸に住む人々が市場に行き来できないという問題を一時的に解決し、花嫁を迎えに行くかごもこの橋を通った。その後、国が村をつなぐ道路の建設を加速し、索風營水力発電所が2002年12月18日に流れをせき止めたことで、水位が上昇してこの橋は水没した。そして政府がふ頭を建設して、渡し船が使われるようになり、この橋は歴史の舞台から姿を消した。



再訪化屋村 天堑变通途

再び化屋村へ：天然の塹壕を大道に変える

2011年5月传来消息，新仁乡至化屋村的通村公路建成了，时隔14年我又踏上化屋村这片神奇的土地。

2011年5月に届いた情報で、新仁郷と化屋村を結ぶ道路が完成したことを知った。14年の時を経て、私は再び神秘的な化屋村の土を踏んだ。

2016年7月，在距新仁乡化屋村直线距离几百米处的贵黔高速公路鸭池河大桥建成通车，这是世界上跨径最大的钢桁梁斜拉桥，也是当时世界第二高的斜拉桥，目前其高度世界排名第5位。

2016年7月、新仁郷化屋村から直線距離で数百メートル離れた場所に、貴黔高速道路の鴨池河大橋が建設され、車が通行できるようになった。この橋は世界最大の長径間鋼桁斜張橋で、その高さは建設当時で世界第2位、現在は世界第5位である。

2016年11月18日，世界上最大的跨径中承式空腹钢混结合提篮拱桥——成贵高铁鸭池河特大桥正式合龙。成贵高铁贵州鸭池河特大桥是成贵铁路跨越鸭池河的一座高速铁路特大桥梁，位于黔西县铁石乡米新寨与清镇市暗流镇沙男村。这是鸭池河上的第五座桥梁。

2016年11月18日、成貴高速鉄道の鴨池河特大橋が正式に完成した。世界最大の長径間中路アーチ式空洞構造鋼コンクリート結合バスケットハンドル型アーチ橋である。この橋は成貴高速鉄道が鴨池河をまたぐ高速鉄道特大橋で、黔西県鉄石郷米新寨と清鎮市暗流鎮沙男村に位置する。これは鴨池河に架かる5本目の橋である。





在清镇市暗流乡沙田村河边寨的草绳溜桥到黔西县新仁乡龙井沟贵黔高速鸭池河大桥之间，有一处历史遗迹：1935年11月，中国工农红军红二、红六军团在贺龙、任弼时、萧克的领导下，长征途经清镇市卫城镇，先头部队以神速的战斗，控制了鸭池河渡口，两军团强行渡过了鸭池河。在“强渡鸭池河遗址”旁有一座始建于清代的鸭池河铁索桥，还有一座建于1997年的钢筋混凝土大桥——“鸭池河大桥”。鸭池河上飞架的五座桥梁是贵州交通变迁的一个缩影，见证了贵州城乡经济的发展和老百姓生活的变化。

清镇市暗流乡沙田村の河辺寨に架かるわら縄製の溜橋と黔西県新仁郷龍井溝にある貴黔高速の鴨池河大橋の間に、歴史的な遺跡がある。1935年11月、中国工農紅軍の紅二軍、紅六軍団が賀龍、任弼時、肖克の指導の下で、長征の途上、清鎮市衛城鎮を通り、先頭部隊が迅速な戦闘で鴨池河の渡し場を掌握し、両軍団は鴨池河を強行渡河した。「強渡鴨池河遺跡」のそばには、清の時代に建設が始まった鴨池河つり橋があり、さらに1997年に建設された鉄筋コンクリートの大きな橋「鴨池河大橋」がある。鴨池河に架かる5本の橋は、貴州の交通の変遷の縮図であり、貴州の都市と農村の経済発展と人々の生活の変化を見届けてきた。

供图 / 李贵云



有道是：蜀道难，黔道更难。近十年，贵州大力投资交通基础设施建设，目前已实现县县通高速公路。高速公路通了，高速铁路也通了，原来开车要12个小时才能到达的地方，现在乘动车1个多小时、高速公路开车3个小时就可抵达。交通改变了贵州的面貌，带动了地方经济的发展，“人无三分银”的标签已经一去不复返了。

世間では「四川の道は困難だが、貴州の道はさらに困難」といわれている。ここ10年、貴州は交通インフラ建設に莫大な投資を行い、すでに県と県を結ぶ高速道路が開通した。高速道路ができ、高速鉄道が開通すると、以前は車で12時間を要してようやくたどり着いた場所に、現在では高速鉄道で1時間強、高速道路を利用すると3時間で到達できるようになった。交通の便が大きく改善されたことで、貴州は面目を一新した。交通が地方経済の発展をけん引し、「人に3分の銀もない（貴州の貧困を意味する言葉）」というかつてのイメージは過去のものとなった。



三访化屋村 苗家人的幸福生活

3度目の化屋村：ミャオ族が成し遂げた幸福な生活

2021年2月26日、我第三次探访化屋苗寨。化屋苗寨已经发生了巨大变化，成为贵州省级著名景区“乌江源百里画廊”旅游线上的一颗璀璨的明珠。为了更好地保护长江生态环境，化屋苗寨村民们放弃了传统打鱼营生，把打鱼船换成了旅游观光船，开发旅游项目，经营民宿，开设农家乐，实现了勤劳致富。

2021年2月26日、私は3度目となる化屋村でミャオ族の集落を訪ねた。現地ではすでに大きな変化が起きていた。そこは貴州の省級の有名な観光地である「烏江源百里画廊」の観光ルートの中で、きらびやかに輝く真珠のような存在になっていた。長江の生態環境をよりよく保護するために、この集落の人々は漁業で生計を立てる伝統的な生活を捨て、漁船を観光船に変え、観光事業を開発し、民宿を経営し、農村リゾートを始め、勤勉に働くことで豊かになっていった。



传承苗家传统工艺的化屋苗寨家庭作坊式民间蜡染和刺绣工艺规模不断扩大，形成商品化，推动了农民经济收入的增加。“传统的也是时尚的，它既是文化又是产业，它既能够弘扬民族文化、传统文化，又能用产业来扶贫和振兴乡村，可以作出贡献。”在旅游开发的带动下，化屋苗寨还种植大棚花卉、苗木。经过化屋苗寨村民的努力，年人均收入从1998年的214元增加到2019年的10600元。到2021年3月，化屋村145户704人整体脱贫，过上了小康生活。

ミャオ族の伝統工芸を伝承し、化屋村のミャオ族の家では自宅を工房にして制作するろうけつ染めと刺しゅうの工芸が見られるが、その規模は絶えず拡大している。これらを商品化し、農民の収入の増加を推進している。「伝統もファッションである。伝統とは文化であり産業でもある。そして民族文化と伝統文化を発揚するだけでなく、産業が貧困支援や農村振興にもつながるため、大きく貢献することができる」のである。観光開発のけん引の下、化屋村のミャオ族の集落はビニールハウスで

草花や苗木を栽培している。村の人々の努力により、一人当たりの年収は1998年の214元から2019年の10600元にまで増加した。2021年3月、化屋村にある145世帯704人全体が貧困から抜け出し、小康生活（ややゆとりのある生活）を送れるようになった。

绣娘们以针为笔，用一双双巧手在布匹上书写新的锦绣生活，用指尖的银针改变自己的生活，绣出家庭团圆、国家富强的景象，将大山深处的苗绣文化与现代时尚结合，让苗绣走出国门，为乡村振兴作贡献。

刺しゅうをする娘たちは針を筆のように使って、その巧みな腕で布の上に新しく素晴らしい生活を描いている。その指先の銀針で自身の生活を変え、家族団らんや国が豊かで強くなる様子を縫い上げている。そして、山奥のミャオ族の刺しゅう文化と現代のファッションが融合し、ミャオ族の刺しゅうは国境を越え、農村振興に貢献しているのである。❶



供图 / 李贵云

贵州： 数谷奇迹

贵州： デジタルバレーの奇跡

提到贵州，你会想到什么？
贵州といえば何を思い浮かべるだろうか。

是山地公园之省，是茅台之乡，还是桥梁博物馆？
山地の公園の省か、茅台酒のふるさとか、はたまた橋の博物館か。

如今，贵州又解锁了许多新身份。
現在、貴州は多くの新しい姿を見せた。

不到十年，贵州创造了数字领域许多“中国第一”。
10年足らずの間に、貴州はデジタル分野で多くの「中国一」を打ち立てた。

这里诞生了全国第一份 AI 职业；
中国で最初の AI に関する職業がこの地で生まれた。

这里可以体验到独一无二的智慧“云上生活”；
ここでは唯一無二のスマートな「クラウドライフ」を体験することができる。

这里汇集了华为、腾讯、苹果等互联网公司的数据中心；

ここにはファーウェイ、テンセント、アップルなどのインターネット企業のデータセンターが軒を連ねる。

这里还是全球超大型数据中心聚集最多的地区之一……

ここは世界の超大型データセンターが最も多く集積する地域の一つである。

从无到有、从有到优、从数据初探到蓝海逐浪。
贵州，有了新名片——中国数谷。

無から有へ、有から優へ、データの初歩的な研究からブルーオーシャンの波の追求まで。貴州、ここには「中国のデジタルバレー」という新たな看板が加わった。



东数西算，你用的 AI 离不开“她”

東数西算、AIの利用 に欠かせない「貴州」

第一份关于 AI 的职业，是贵州人最先解锁的。

はじめてのAIに関わる職業は、貴州の人々が最初にその姿を解き放った。

为了加快构建东西部协同发展，2022年2月，“东数西算”工程全面启动。东数西算，即在中国西部地区发展数据中心，把东部地区经济活动产生的数据和需求放到西部地区来计算和处理。贵州成为国家算力枢纽节点，贵阳贵安成为重点打造的10个国家级数据中心集群之一。

中国の東部と西部の共同発展の構築を加速するため、2022年2月、「東数西算」プロジェクトが全面的に始動した。東数西算は、すなわち中国の西部でデータセンターを発展させ、東部の経済活動で生まれるデータおよび需要を西部に持ち込んで計算、処理するものである。これにより、貴州は国の計算処理力のハブとなり、貴陽市の貴安は10カ所に建設された国家級データセンターの重点集積地の一つとなった。

2019年，铜仁市万山区开始了“AI豆计划”人工智能小康项目。该项目由支付宝公益基金会、阿里巴巴人工智能实验室联合中国妇女发展基金会打造，万山也由此成为“AI豆计划”全国启动的第一个试点地区。

2019年、銅仁市万山区は「AI豆計画」という人工知能を用いた小康プロジェクトを始めた。これはアリペイ公益基金会、アリババ人工知能実験室が中国婦女發展基金と共同で打ち出したものである。これにより、万山も「AI豆計画」における中国で最初の試験エリアとなった。

30岁出头的陈霞是两个孩子的妈妈，是这个计划的一名人工智能训练师。

30代前半の陳霞さんは2児の母であり、彼女こそがこの計画に参加する人工知能訓練士である。



2018年，陳霞一家离开了祖祖辈辈生活的老宅，搬进了铜仁市万山区旺家花园。这是万山区最大的搬迁安置点之一。为了让搬迁群众能够就近就业，“AI豆计划”人工智能产业项目应运而生。

2018年，陳霞さん一家は代々住み続けた家を離れ、銅仁市万山区旺家花園に引っ越した。ここは万山区で転入者が最も多いエリアの一つである。移り住んできた人々がその近所で就職できるようにするため、「AI豆計画」人工知能産業プロジェクトが誕生した。

“AI数据标注师，实际上就是给AI当‘老师’。”从最开始对这一新兴职业的疑惑，到如今的得心应手，作为AI数据标注师，陈霞每天的工作内容就是对城市的路况、店铺位置等进行障碍物标注，所标注的数据将应用于无人驾驶。如今她平均每天可以标注60万个点，最多的一天，她曾标注超过108万个点。看到自己的工作成果应用在大家的日常生活中，陈霞也收获了成就和满足。

「AIデータアノテーターとは、実際にはAIの「先生」になることである」。始めたばかりのころは、この新しい職業は分からないことだらけであったが、現在では思い通りに進む

ようになった。アノテーターとしての陳霞さんの日々の仕事は、都市の道路交通状況、店舗の位置などに障害物となる目印を表示することで、そのデータは無人運転に利用される。現在、彼女は1日平均60万カ所にこの目印を表示しており、最も多い日には108万カ所余りに表示したこともある。彼女は自身の仕事の成果が人々の日常生活の中に活用されているのを目の当たりにし、達成感と満足感を得ている。

依靠AI数据标注师的工作，2021年底，陈霞和丈夫在铜仁市购买了属于自己的房子。“AI豆计划”人工智能产业扶贫项目为万山区近百名群众提供了就业机会。和陈霞一样，越来越多的年轻人留在了家乡，在家门口找到了工作，开启了新的人生。

アノテーターの仕事のおかげで、2021年末、陳霞さんと夫は銅仁市でマイホームを購入することができた。「AI豆計画」人工知能産業貧困支援プロジェクトは、万山区に住む100人近い人々に就職の機会を提供した。陳霞さんと同じように、多くの若者がふるさとに残り、家の近くで仕事を見つけて、新たな人生を切り開いている。

智慧数谷，解锁贵州人的“云上生活”

スマートデジタルバレー、貴州の人々の「クラウドライフ」を解き放つ

“贵州哪里好玩？”“贵州哪里买特产最划算？”“求推荐贵州美食”……每次旅游，总得四处查阅做攻略。为提高旅客旅游体验，2020年5月，“一码游贵州”上线。该平台以大数据、云计算、物联网、移动互联网及5G技术等多项前沿科技为支撑，让游客仅通过一个二维码就可以了解最丰富的贵州旅游信息。旅游一码通，是贵州迈向“云上生活”的第一步。

「貴州に遊びに行くならどこがいいか」「貴州で土産を買うならどこが最もリーズナブルか」「貴州のグルメを教えてください」……旅行に行くたびに、その攻略法をしらみつぶしに探すだろう。そこで、観光客の旅の体験を少しでもいいものにと、2020年5月、「一碼遊貴州」がネット上に登場した。これはビッグデータ、クラウドコンピューティング、



IoT、モバイルインターネット、5G技術などの多くの最先端技術により、観光客がQRコードをスキャンするだけで最も豊富な貴州の旅情報にアクセスできるというものである。「一碼遊貴州」は、貴州がクラウドライフにまい進する第一歩となった。

此外，为优化市民交通出行体验，2020年6月，“臉行貴陽”项目正式启动，用户在“一應黔行”App或地铁自助服务终端注册后，即可“刷臉”进入地铁和BRT车站。从衣食住行到看病就医，如预约叫车、点个外卖、电商购物等，无处不彰显大数据的神通。生活步步通，是贵州“云上生活”的第二步。

また、市民の公共交通利用の体験を最適化するために、2020年6月、「臉行貴陽」プロジェクトが正式に始動した。ユーザーは「一應黔行」というアプリまたは地下鉄駅の自動サービスモバイル端末でアカウント登録すれば、地下鉄やBRT（バス高速輸送システム）を「顔認証」で利用することができる。これにより衣食住、外出から病院での診察まで、例えば配車の予約、出前、ECでの買い物など、ビッグデータの優れた能力が至る所で光る。生活が一步步に進むことは、貴州がクラウドライフにまい進する第二歩となった。

“我想来贵州建厂，要去哪些地方办手续？”“跨省办理社保，要哪些手续？”2020年7月，贵州首批“全省通办、一次办成”上线671个事项。围绕公安、市场监管、教育、医疗、住房、社保、民政、交通等重点领域，全面梳理办事频率高、群众获得感强、涉及优化营商环境的事项清单。让“数据多跑路、群众少跑腿”，是贵州“云上生活”的第三步。

「貴州で工場を建設したいが、どこで手続きをすればいいか」「省をまたいで社会保険の手続きをしたいが、何をすればいいか」。2020年7月、貴州で初めてとなる「全省通办、一次办成（省全体で共通、1回の手続きで完了）」の671項目が発表された。これは公安、市場監督管理、教育、医療、住宅、社会保障、民政、交通などの重点分野において手続きの効率を高め、人々の獲得感を強化し、ビジネス環境の最適化につながる事項のリストを整理するものである。この「多くのデータを走らせ、人々が走るのを少なくする」ことは、貴州がクラウドライフにまい進する第三歩となった。

从吃住行游到城市治理，贵州人的“云上生活”每日都在不断“上新”。

食・住・外出・旅から都市の管理に至るまで、貴州の人々の「クラウドライフ」は日々絶えず新しいものが登場している。

数据赋能，云上传奇正在演绎

ビッグデータでクラウドの伝奇 が繰り広げられる



贵州贵安新区的华为小镇外观宛如欧洲童话小镇，实际上却藏着最“硬核”的数据。

貴州の貴安新区のファーウェイ小鎮は、外観がヨーロッパの童話に出てくる小さな町さながらである。実際には、そこに最も「ハードコア（中核）」となるデータが隠されているのである。

华为贵安数据中心承载着华为公有云业务，为全国政企、互联网、金融、制造等领域客户提供算力服务。它可容纳 100 万台服务器的数据中心，是华为全球最大的云数据中心。这里不仅具备西部算力枢纽功能，也是承接东部发达城市数据后台加工的业务数据中心节点，有力支撑贵州参与“东数西算”工程建设。

ファーウェイ貴安データセンターは同社の共有クラウド業

務を担い、中国全土の政府機関や企業、インターネット、金融、製造などの分野の顧客に計算処理力のサービスを提供している。このデータセンターには100万台のサーバーを設置することができ、同社の世界最大のクラウドデータセンターとなっている。ここは西部における計算処理力のハブ機能を備えているだけでなく、東部の先進都市におけるデータのバックグラウンド加工業務を担うデータセンターの節点にもなっている。さらに、貴州の「東数西算」プロジェクト建設の参画を大いに後押しするものである。

距华为数据中心一路之隔便是“鹅厂”，即腾讯贵安七星数据中心。这是一个洞窟式的数据中心，所有核心设备均置于山洞之中，隧洞面积超过3万平方米。这个数据中心致力于利用大数据技术，为贵阳贵安各行各业提供丰富的应用场景。

ファーウェイのデータセンターの目と鼻の先には、「鷺場」と呼ばれるテンセントの貴安七星データセンターがある。ここは洞窟式のデータセンターで、すべてのコア設備がいずれも山の洞穴の中にあり、その面積は3万平方メートルを超えている。このデータセンターはビッグデータ技術の利用に注力しており、貴陽市の貴安の各業界に豊富な応用の場を提供している。

伝奇はなぜ貴州で繰り返られるのだろうか。これは貴州の自然条件のたまものである。豊富な山地、石炭、水資源、そして「天然のエアコン」が効いた気温により、膨大な土地、マンパワー、電気料金などのコストを削減できるのである。そして貴州の安定した地質構造は、データセンターの安全性を向上させることができる。



除华为、腾讯、苹果三大运营商外，贵阳贵安还在推动网易、建设银行、交通银行、兴业银行、美的云等越来越多的数据中心落地贵州，这里将成为全球超大型数据中心聚集最多的地区之一。

ファーウェイ、テンセント、アップルの3大キャリア以外にも、貴陽市の貴安は網易、建設銀行、交通銀行、興業銀行、美的雲などより多くのデータセンターの貴州進出を推し進めている。ここは将来、世界の超大型データセンターが最も多く集積するエリアの一つとなるだろう。

伝奇为何得以在贵州演绎？这得益于贵州的自然条件。丰富的山地、煤炭、水資源，以及天然的“空调”气温，节约了大量的土地、人力、电费的成本。贵州稳定的地质结构更能提高数据中心的安全性。

数字蓝海显示出巨大的虹吸能力。作为国家级大数据综合试验区，贵州持续推动大数据与工业、农业、服务业等融合发展。截至2022年，贵州数字经济增速连续七年位居中国第一，以一域之实践彰显“数字中国”的巨大成果和无限潜力。

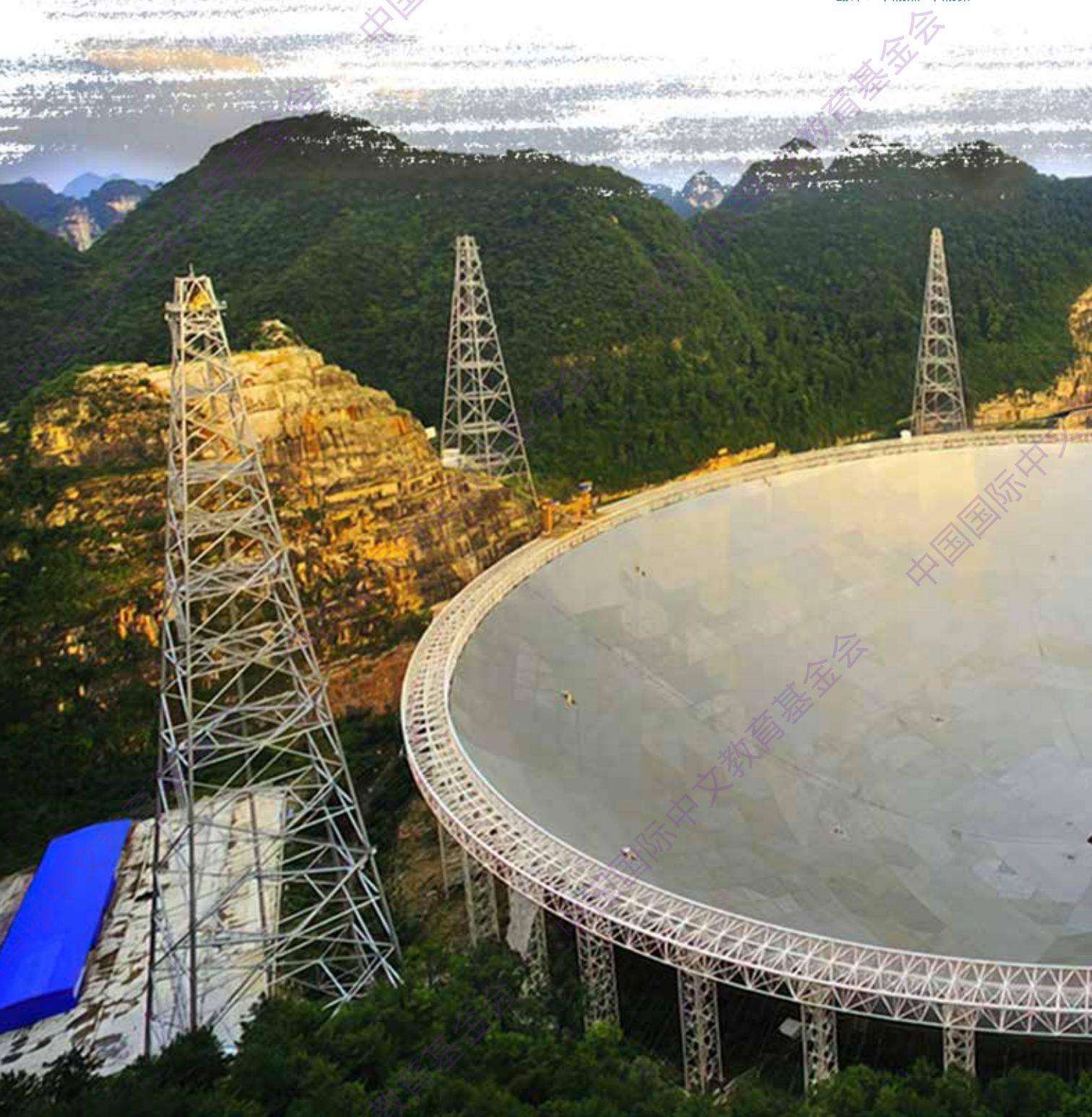
デジタルのブルーオーシャンには、巨大な吸引力がある。貴州は国家級ビッグデータ総合試験エリアとして、ビッグデータが工業、農業、サービス業などと融合して発展することを継続的に推進している。2022年の時点で、貴州のデジタル経済の成長率は7年連続で中国一となっている。貴州という1つのエリアの取り組みが、「デジタル中国」の巨大な成果と無限の潜在力をはっきりと示しているのである。📌

中国天眼：天边眼力破光年

中国天眼：宇宙を見通す巨大な目

作者：黄怡雯 黄怡雯

翻译：章胤杰 章胤傑



被誉为“中国天眼”的500米口径球面射电望远镜FAST，位于贵州省黔南布依族苗族自治州平塘县克度镇大山深处。
「中国天眼」と呼ばれる500メートル球面電波望遠鏡（FAST）は、貴州省黔南ブイ族ミャオ族自治州平塘県克度鎮の山奥にある。

FAST的存在，为世界天文学的新发现提供了重要契机和平台。

FASTの存在は、世界の天文学に新たな発見をもたらすための重要なきっかけとプラットフォームを提供した。



万里挑一，寻找绝配“眼窝”

数万から一つ、最適の「眼窩」を求めて

天眼之大，
大到相当于 30 个足球场
的面积，绕着它走完一
圈需要足足 40 分钟。

天眼はサッカー場30個分の
広さがあり、歩いて一周する
のに40分もかかる。

天眼之广，
广至如将这口“大锅”盛
满水，全世界每个人可以
分到一口还绰绰有余。

天眼はとても大きく、この
「大釜」に水を満たせば、世
界中の人々が一口ずつ分け合
っても余るほどである。

天眼之敏，
敏至将脉冲星的计时精度
提升至世界原有水平的 50
倍左右，即使在未来 20
至 30 年，FAST 也将保持
世界领先地位。

また、天眼の感度は高く、パ
ルサーの時間測定の精度を世界
従来水準の約50倍までに向上さ
せている。今後20～30年経って
も、FASTは世界最先端のもの
であり続ける。

这样的一个国之重器，一度被认为是超越人类建造能力的工程极限，为何落地在贵州的大山深处？
かつて人類の建設能力の限界を超えるとされたこの「大国の重器」が、なぜ貴州の山奥に造られたのか。

故事要从“中国天眼之父”南仁东讲起。物語は、「中国天眼の父」である南仁東氏のことから始まる。

1993年、在日本东京召开的国际无线电科学联盟大会上，有科学家提出，要在全球电波环境恶化到不可收拾之前，建造新一代射电“大望远镜”。

1993年、東京で開催された国際電波科学連合の総会において、世界の電波環境が修復不可能なほど悪化する前に、次世代の大型電波望遠鏡を建設することが提案された。

为了给这只“观天巨眼”挑选一个完美的“眼窝”，在接下来的日子里，南仁东带领团队开启了长达12年的选址工作。

この宇宙を観測する巨大な目に最適な「眼窩」を選定するため、南仁東氏はチームを率いて、12年間にもわたった用地選定を行った。

直径要达到500米，若用支架就无法撑起这样庞大的“锅”，而如果选择开挖土方，工程量可谓愚公移山。如此看来，一个天然的碗型地貌必不可少。但哪里有这样的天然大碗呢？

直径が500メートルもあるため、これほど巨大な「釜」を柱で支えることは不可能である。一方、山や土を掘れば、とてつもない量の作業になる。そう考えると、天然の碗状の地形が不可欠であるが、それはいったいどこにあるのだろうか。



南仁東
である南仁東氏

历经12年的寻寻觅觅，在上万个选址中反复比对，终于在2006年，南仁东团队在贵州省黔南自治州平塘县克度镇发现了一个建造FAST的近乎完美的地方。此处名叫“大窝凼”，“天坑”这种鬼斧神工的喀斯特自然奇观，在这里比比皆是。

12年間の踏査を経て、何万もの候補地を比較検討した結果、2006年に南仁東氏のチームはついに、貴州省黔南自治州平塘県克度鎮にFASTの建設にほぼ完璧な場所を見つけた。そこは「大窩凼」と呼ばれ、陥没穴などのカルスト地形が散見されるところであった。

大窝凼为天然洼地，其地形和尺度与直径500米的望远镜的体态相匹配，大大减少了施工工程量。喀斯特地貌富含裂隙溶洞和地下暗河，这些天然的排水通道可以避免因雨水积聚而发生灾害；大窝凼5公里半径之内没有一个乡镇，远离各类人为电磁污染，可以帮助FAST排除观测干扰。当地冬暖夏凉，年平均气温在20摄氏度左右，大型反射镜面金属材料的热胀冷缩问题小，FAST既不需“冬眠”，也不怕“中暑”。这里还不是地震多发地带，FAST这样的大型精密工程可以稳定地长时间运营……

「大窩凼」は天然の窪地であり、その地形と規模は直径500メートルの望遠鏡に適合しているため、工事の量を大幅に削減することができた。カルスト地形には鍾乳洞や洩れ川が多く、これらの排水路で雨水が溜まることによる災害を避けることができる。大窩凼の半径5キロ以内には一つの町もなく、あらゆる人工電磁波汚染から離れることは、FASTの観測妨害を排除するのに役立つ。また、その地域では冬は暖かく、夏は涼しく、年間平均気温は20度前後であるため、大型反射パネルの金属素材の熱膨張や冷収縮が生じにくく、FASTには冬眠する必要も、熱中症になる恐れもない。さらに、そこは地震が多発する地域でもないため、FASTのような大型精密機械は、長時間にわたって安定運用ができる。

凭着全方位的优势，大窝凼被确定为“天眼”的绝配“眼窝”。

総合的な優位性をもって、「大窩凼」は「天眼」の「眼窩」として最適であると判断された。



克服万難，FAST 问鼎世界

あらゆる困難を克服、FASTは世界一に

供图 / 黄怡雯

2011年3月，FAST 建设工程正式开工。

2011年3月に、FASTの建設工事は正式に始まった。

这是一个史无前例的超级大工程，涉及天文学、力学、机械工程和岩土工程等多个领域。对每一个领域而言，这几乎都是开创性的工作，国际上没有成熟的经验可借鉴。南仁东带领他的团队一步一个脚印，终究踏平坎坷成大道。

これは、天文学、力学、機械工学、地盤工学などの多くの領域にかかわる、前例のないスーパープロジェクトである。いずれの分野においても、これはほぼ画期的な作業であり、世界中でも参考になる経験がない。にもかかわらず、南仁東氏はチームを率いて着実に作業を進め、やがてそれを成し遂げたのである。

中国科学院国家天文台研究员、FAST 总工程师姜鹏对十多年建设的艰辛仍记忆犹新。“这么大的工程，肯定有我们一开始没有想到问题，其中一个比较难的就是索疲劳的问题。”为了攻克索网难题，他们进行了可能是有史以来最系统、最大规模的索疲劳试验和超高疲劳性能钢索的研制。

中国科学院国家天文台の研究员で、FASTのチーフエンジニアを務める姜鹏氏は、10年以上にわたる建設の苦勞を今でも鮮明に覚えているという。これだけ大きなプロジェクトになると、当初は考えもしなかったような問題が必ず出てく

る。その中でも特に難しいのがワイヤーロープの疲労問題だと、彼は語る。ワイヤーロープの難関を突破するために、彼らはおそらく史上最も体系的で大規模なワイヤーロープの疲労試験と超高疲労性能を持つワイヤーロープの開発を実施した。

“我们全方位地改变了钢索的制造工艺，最终研制出适合FAST的钢索，这是FAST工程能往下继续推进的一个关键点，如果这个问题没有解决，大家不会看到今天的FAST。”姜鹏说道。

「私たちはワイヤーロープの製造工程を根本的に見直し、ついにFASTに適したものを開発した。これはFASTプロジェクトを進めるための重要なポイントだった。もしこの問題が解決されていなかったら、人々は今日のFASTを見ることはできなかっただろう」と、姜鹏氏は言っている。

“中国天眼”，从科学家的梦想发展到庞然大物，仰天盖地而起，经历了20多年的时间。它集结了科学家、工程师、建造工人、当地群众等无数人的智慧与汗水。

「中国天眼」は、科学者の夢からこれほど巨大なものになるまで、20年以上の歳月を要した。それには、科学者、エンジニア、建設労働者、地元の住民など、数え切れないほどの人々の知恵と汗が結集されている。

筑梦前行，心怀星辰大海

夢を抱いて前進、広大な宇宙を心の中に

当年，南仁东所设想的500米口径的超级射电望远镜在大家看来是如此的遥不可及——当时世界上最大的射电望远镜阿雷西博射电望远镜直径为305米，而中国最大的射电望远镜口径还不到30米，不管是技术还是经验都非常薄弱。南仁东开启了“把不可能变成可能”的征途。20多年间，先后有4代中国科技工作者相继扎根深山。越是非凡成就越需非凡努力。独一无二的“中国天眼”，是一群天文人像大山那样默默坚守奉献将其稳稳托起的。

かつて、南仁東氏が構想していた口径500メートルのスーパー電波望遠鏡は、誰の目にもとても遠い存在のように見えた。当時、世界最大のアレイ電波望遠鏡の口径は305メートルであるが、中国最大の電波望遠鏡の口径は30メートル未満であり、技術が弱く経験も足りなかった。南仁東氏は、その不可能を可能に変える旅に出た。二十数年間、4世代にわたって中国の科学者やエンジニアが山に根ざしてきた。偉業が並外れたものであればあるほど、必要とされる努力も並外れたものになる。かけがえのない「中国天眼」は、大きな山のように黙々と貢献してきた天文学者たちによって支えられている。

2017年10月，中国科学院国家天文台对外公布，“中国天眼”FAST发现了2颗新脉冲星，距离地球分别约4100光年和1.6万光年。这是我国射电望远镜首次发现脉冲星。但就在此前不到一个月，“天眼之父”南仁东因病离世。

2017年10月、中国科学院国家天文台は、「中国天眼」であるFASTが、地球からそれぞれ約4,100光年と約16,000光年離れた2つの新しいパルサーを発見したと発表した。中国の電波望遠鏡がパルサーを発見したのはこれが初めてである。しかし、そのおよそ1カ月前に、「天眼の父」である南仁東氏は病気のため、この世を去ってしまった。

南仁东真正走进大家视野，是他去世前在中央电视台的一次采访中，用孱弱沙哑的声音缓缓说出那一句：“FAST是全世界最先进、最灵敏的射电望远镜，将探索宇宙百亿光年的微弱信号。”

南仁東氏がみんなの目に触れるようになったのは、生前で中国中央テレビのインタビューを受けたときであった。彼はそのインタビューにおいて、「FASTは世界で最も先進的で感度の高い電波望遠鏡で、100億光年にわたる宇宙の微弱な信号を探索する」という言葉を、弱々しくかすれた声でゆっくりと口にしていた。

为了铸就这口“大锅”，南仁东耗尽了一生心血。最终，“中国天眼”开了“眼”，他却永远闭上了双眼。但是，他为中国射电天文学开启了一个10—20年的“黄金期”。

この「大釜」を造るために、南仁東氏は心血を注いできた。そのおかげで、「中国天眼」は目を開いたが、彼は永遠に目を閉じた。しかし、彼は中国の電波天文学に10年ないし20年間の「黄金期」を切り開いた。✿



贵州，

天工成就的世界桥梁博物馆

貴州、大自然がもたらした世界の橋の博物館

作者：高彧 高彧

翻译：三好雅彦 三好雅彦





供图 / 李贵云

世界桥梁看中国，中国桥梁看贵州。
世界の橋は中国にあり、中国の橋は貴州にあり。

贵州，中国唯一一个没有平原的省份，地理环境独特，境内地势西高东低，平均海拔1100米左右，素有“八山一水一分田”之说。

貴州は中国において唯一の平原のない省で、地理的環境が独特で、省内の地形は西が高く、東が低く、平均の海拔は1100メートル前後となっており、「八山一水一分田（8割が山で1割が川や湖、1割が農地）」といわれている。

贵州是山的王国，因山而美、因山而出名。徐霞客游历贵州时曾感叹：“天下山峰何其多，唯有此处峰成林。”贵州的崇山峻岭塑造了奇伟雄壮的自然美景，但也给贵州的交通出了大难题。古



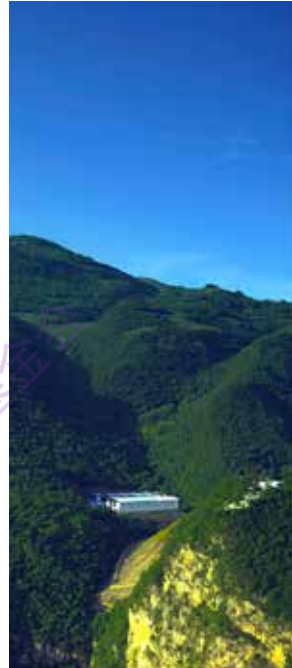
往今来，贵州的交通问题都是西南地区互联互通的难点。为了方便交通，勤劳智慧的贵州人世代秉承逢山开路、遇水搭桥的精神，从古至今修建出各种类型和造型的桥梁。仅福泉市，修建于明清时期并保存至今的石桥就有130座，中国桥梁专家茅以升在福泉办学时对此曾赞叹不已，并将当地明代修建的葛镜桥誉为“西南桥梁之冠”。

貴州は山の王国で、その山々は美しく、名高い。徐霞客（明代末期の旅行家）は貴州を巡り歩いた際、「天下の山はどうしてこれほど多いのか。ここだけは山が林のようになっている」と感嘆した。貴州の幾重にも連なる山々は、素晴らしく雄大で勇壮な自然の美景を造り上げているが、貴州の交通の大きな妨げにもなっている。遠い昔から今日ま

で、貴州の交通問題は西南地区の相互の結びつきや往来を難しくしてきた。交通を便利にするため、勤勉で聡明な貴州の人たちは代々、山に出会うと道を切り開き、水に出会うと橋を架けるという精神を受け継ぎ、昔から今に至るまで、さまざまな種類と形の橋を建設してきた。福泉市だけでも、明や清の時代に造られ現在まで保存されている石橋が130基ある。中国の橋の専門家である茅以昇氏は福泉で学校を運営していたとき、これを賛嘆してやまず、明代に建設された当地の葛鏡橋を「西南地区で最も優れた橋」と褒めたたえた。

时过境迁，古驿道上的石桥现已失去功能，但它们仍是“古代造桥技艺的集大成者”，它们有的伫立在村落之间，有的横跨在绝壁之上，无惧风雨，历经百年，连通两地的生活，守护两岸的幸福。而如今，继承了先辈们“桥梁精神”的建设者们守正创新，突破了山区千米级悬索桥、大跨径斜拉桥、连续刚构桥、高性能机制砂混凝土等关键技术，在喀斯特高原上架起了2万余座桥梁，将贵州变成了桥梁数量多、类型全、技术复杂、难度大的“世界桥梁博物馆”。

時が流れ状況が変わって、古い街道に架かる石橋はその機能を失ったが、それらは今でも「古代の橋造り技術の集大成」であり、村と村の間にたたずんでいるものも



あれば、絶壁をまたぐものもあり、風雨を恐れず、長い時を経て、2つのエリアの生活をつなぎ、兩岸の幸福を守っている。今日では、先人たちの「橋の精神」を受け継ぐ建設者が革新を続け、山間部の1000メートル級のつり橋、長径間斜張橋、連続ラーメン橋、高性能な機械によるコンクリート製作などの重要な技術を実現し、カルスト高原に2万余りの橋を架け、貴州を橋の数が多く、類型がそろっていて、技術が複雑、難度が高い「世界の橋の博物館」に変貌させた。

目前世界高桥前100名中，有近半数就在贵州；前10名的世界高桥中，贵州更是独占5座。一座座世界级大桥横空出世，惊艳世人，淋漓尽致地诠释了什么叫做“一桥飞架南北，天堑变通途”。





插图 / 李震云

現在、世界の高い橋トップ100のうち、半数近くが貴州にある。トップ10の高い橋に至っては、貴州が5基を独占している。世界的な橋が世に出て、世の人々を驚かせ、「一つの橋が南北に架かり、自然の要害が交通の大道に変わる」とはどのような意味なのかを、余すところなく示している。

例如，位于贵州和云南交界处杭瑞高速公路上的“北盘江第一桥”，北起都格镇，南至腊龙村，横跨尼珠河大峡谷，全长1341.4米，桥面至江面垂直高度为565.4米，2019年被吉尼斯官方认证为“世界最高桥”。它的桥面采用双向四车道高速公路标准，是一座上承式推力转体式铁路钢管混凝土拱桥，代表着钢筋混凝土桥建造的最高水平，是世界特大跨径钢桁斜拉桥的典范。“北盘江第一桥”从2013年动工，历时3年。正式竣工通车的那天，全国乃至世界的媒体蜂拥而至，曾经偏远的都格小镇也因此变得热闹起来。

例えば、貴州と雲南の境界にある杭瑞高速道路の「北盤江第一橋」は、北は都格鎮から、南は臘龍村に至り、尼珠河大峡谷をまたぎ、全長は1341.4メートルとなっている。橋面（車や人が通る部分）から下の川までの垂直の高さは565.4メートルに達し、2019年にギネスが公式に「世界で最も高い橋」と認定した。その橋面は双方向4車線の高速道路の基

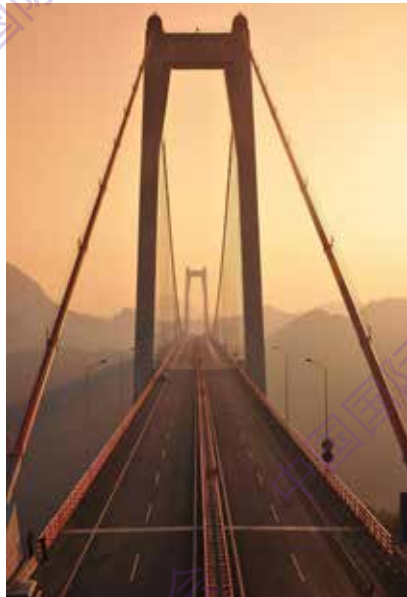
準を採用し、弧を描いた梁が橋面の下から支える鉄道の鋼管コンクリートアーチ橋であり、鉄筋コンクリート橋建設の最も高い水準を示しており、世界の長径間鋼桁斜張橋の模範となっている。「北盤江第一橋」は2013年の着工で、完成まで3年の時がかかった。正式に竣工し開通したその日には、中国、そして世界のメディアが大挙して押しかけ、かつては辺鄙だった都格の町もこの橋のおかげでにぎやかになった。

如果想要近距离触摸宏伟的世界级大桥，那你可以去安顺市高原重丘区看一看坝陵河大桥。它全长2237米，主桥跨度1088米，高370米。在这里，你可以沿着桥梁内部观光通道在高空漫步，穿行在云雾之间，零距离欣赏桥梁建筑的结构之美，领略山地峡谷风光与“钢铁巨龙”的完美融合。在坝陵河大桥极限运动区还有世界最高的商业蹦极设施，足有370米，另有空中秋千、降落伞、滑翔伞等极限项目等待挑战者来征服。大桥5公里范围内还可以游览黄果树瀑布群、漫步关索岭古驿道、探秘红崖天书、品尝布依美食。

壮大で世界的な橋を間近で見たいなら、安顺市の高原重丘区へ行き、世界的な橋である壩陵河大橋を見るといい。橋は全長2237メートル、主橋の径間1088メートル、高さ370メートルとなっている。ここでは橋の内部の観光通路に沿って高



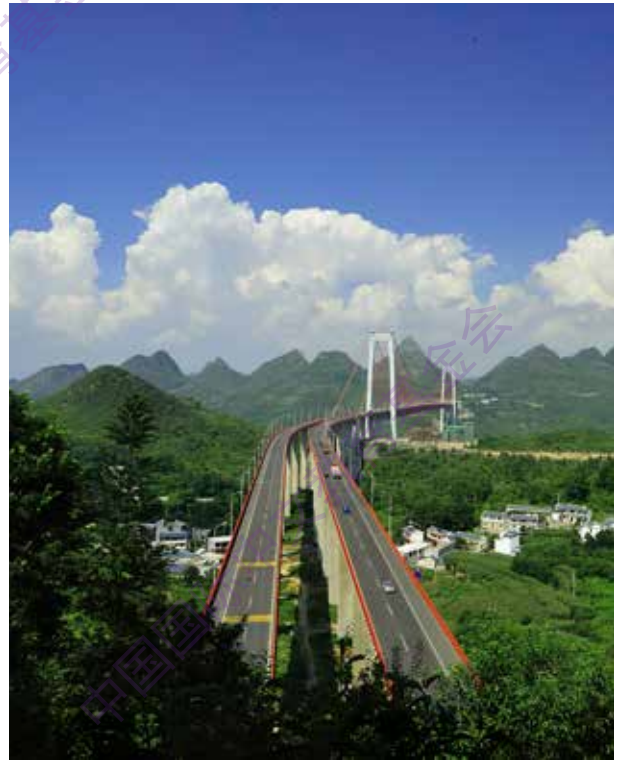
所を歩いたり、雲や霧の中を通り抜けたりして、橋梁建築の構造の美しさを間近で見て、山地や溪谷の風景と巨大な鋼鉄との完璧な融合を感じ取ることができる。壩陵河大橋の極限スポーツエリアには、世界で最も高い商業バンジー施設があり、高さは370メートルもある。このほか空中ブランコ、パラシュート、パラグライダーなどの極限のアトラクションが用意され、挑戦者が征服に訪れるのを待っている。橋の5キロメートル圏内では、黄果樹瀑布群を観光したり、関索嶺の古い街道をそぞろ歩いたり、紅崖天書の秘密を探ったり、ブイ族の美食を味わったりすることもできる。



在兴义市东北部有一条地球造山运动中剖削深切的大裂水地缝，谷内群瀑飞流，翠竹倒挂，溶洞相连，两岸更有千姿百态的古树名木点缀其间，这里正是被誉为“地球上最美丽的伤疤”的马岭河峡谷。如果说马岭河峡谷是大自然的鬼斧神工，

那横跨马岭河峡谷的马岭河大桥就是能工巧匠智慧的结晶。清晨驾车穿越马岭河大桥，仿佛置身于仙界。在这贵州第一座也是最大的一座三跨预应力混凝土双塔双索面斜拉桥上观赏马岭河峡谷大瀑布，感受到的是超级工程和超级风景的完美融合，是自然与人共创的杰作，壮哉！美哉！

興義市の北東部には、地球の造山運動による深い亀裂が刻まれ、溪谷の滝を水が飛び、青竹が逆さまにかかり、



供圖 / 李貴云

鍾乳洞が連なり、兩岸にはさまざまな形をした古木や名木が彩りを添えている。そこは「地球上で最も美しい傷跡」の誉れ高い馬嶺河峡谷である。馬嶺河峡谷が自然のなせる神業だとするなら、馬嶺河峡谷をまたぐ馬嶺河大橋は腕のいい職人の知恵の結晶である。早朝に車で馬嶺河大橋を渡ると、まるで仙界に身を置いたような気分になる。この貴州初にして最大の3径間連続マルチケーブルコンクリート双塔双鋼斜張橋から馬嶺河峡谷の滝を見ると、感じられるのは優れた工事と優れた風景の完璧な融合であり、自然と人がともに創作した傑作である。壮大なるかな！美しきかな！

除此之外、貴州の世界級大橋还有：世界最大跨径鋼桁梁斜拉桥——鴨池河大橋；世界第一高混凝土橋塔的特大橋——平塘特大橋；双塔双索面叠合梁斜拉桥——六广河特大橋；世界首座非对称混合式叠合梁斜拉桥——紅水河大橋；单跨板桁结合加劲梁悬索桥——貴甕高速清水河大橋……

このほか、貴州の世界的な橋には、世界最大の長径間鋼桁斜張橋である鴨池河大橋、世界一高いコンクリート橋塔の橋

である平塘特大橋、双塔双鋼面重ね梁斜張橋である六广河特大橋、世界初の非对称混合式積層梁斜張橋である紅水河大橋、单跨板トラス接合補強梁つり橋である貴甕高速清水河大橋などがある。

曾经“飞鸟不通地”，如今“千山万岭度若飞”，贵州用了2万多座大桥来翻越峡谷，用高速公路来穿越险阻，在连绵的大山中建起了一片“高速平原”。这一座座桥梁不仅是串联黔山贵水的重要纽带，也是自然与工程结合的风景区，更是大山的希望。

貴州はかつて「鳥も通わぬ地」であったが、現在では「重なり合う山々を飛ぶように越える地」になった。貴州では2万余りの橋で峡谷を越え、高速道路で険しい障害を通り抜け、連綿と続く山の中に「高速平原」が建設された。これらの橋は貴州の山と水を結びつける重要な絆であるだけでなく、自然と工事が結合した風景であり、さらに山の希望でもある。



中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会

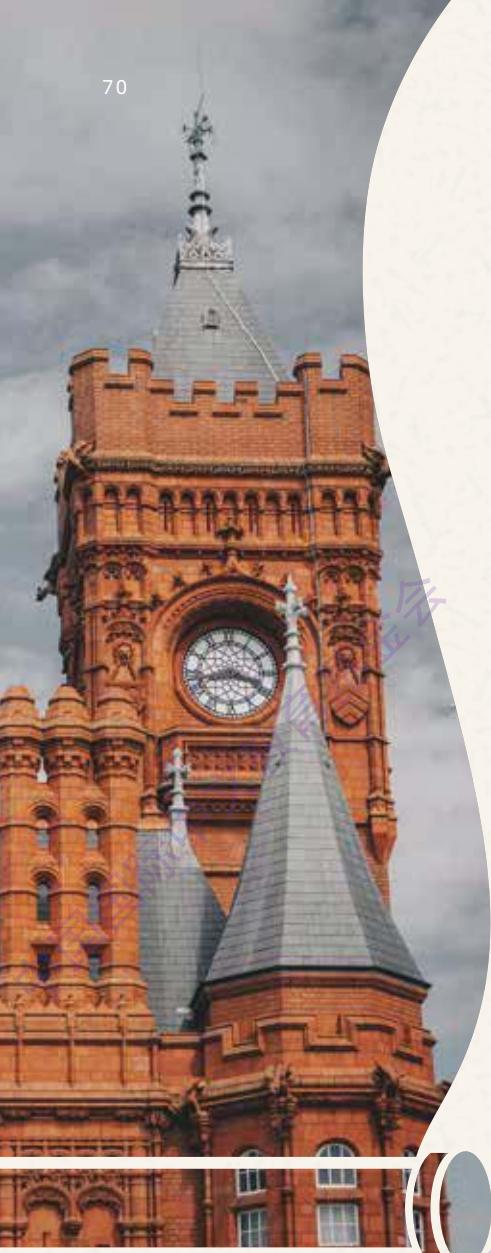
中国国际中文教育基金会

中国国际中文教育基金会



前望群山连绵，瀑布喷涌飞溅；侧见云海深谷，大桥宏伟壮观。驰骋在贵州的层峦叠嶂间，享受尖端科技的建设成果，看千山万壑上“飞架”万桥。它们点缀在悬崖怪石、深林山川、峡谷地缝之间，串起了青山秀水，成就了贵州“世界桥梁博物馆”之名，让曾经饱受大山制约的山区人民和大山实现了联通与共赢，也给曾经偏远的生活带来了前所未有的希望。

連綿と続く山々、水しぶきを上げる滝を望み、雲海が広がる深い谷を傍らに見る。橋は壮観である。貴州の幾重にも連なる山々の間を疾駆し、最先端の科学技術をもたらした建設の成果を享受して、連なる山々を「飛び交う」数多くの橋を見る。橋は崖の奇石、深い森や山河、峡谷を縫うように点在し、緑の山と清らかな水をつなぎ合わせて、貴州に「世界の橋の博物館」の名をもたらした。そして、かつて山の制約を受けていた山間部の人々が山とつながり、共栄することを実現し、かつての辺鄙な生活にかつてない希望をもたらした。❶



志者合 不以山海为远

——记在英国卡迪夫大学孔子学院的日子

志を同じくする者は、
山海を以て遠しとせず

——カーディフ大学孔子学院滞在記

作者：朱墨迪 朱墨迪

翻译：韩宇 韩宇

英国是我从小就向往的地方，如今我来到英国已经快满一个月了。想当初我是带着美好的愿望，踏上了这片神奇又未知的土地。一出机场，就感觉到了海洋性气候特有的潮湿空气。来之前以为应该波澜不惊的内心，在踏上这片土地的那一刻，已经澎湃不已，一切都是新鲜又陌生的，还带有些许憧憬与紧张。

渡英してからまもなく1ヶ月が経とうとしている。イギリスは私にとって、子供の頃からずっと憧れていた場所なので、夢を見るような気分で、この神秘的で未知の土地に足を踏み入れた。空港を出ると、海洋性気候特有の湿った空気に迎えられ、心の奥から何かが湧き上がり、もはや穏やかではいられなくなった。何もかもが新しく奇妙で、興奮と緊張が入り混じっていた。

启程前，卡迪夫大学孔子学院叶本兰院长找我谈过心。从个人成长、人生规划到工作目标、为人处世，叶老师在方方面面给了我很多的建议，为我这个新手上了非常生动的一课，让我对未来有了信心。叶老师说：“教育要因材施教，外教工作更要因地制宜，要充分了解威尔士地区的文化以及威尔士华人地区的中文教学情况。只有提前了解，才能在教学上有的放矢。”

赴任する前に、カーディフ大学孔子学院の葉本蘭院長がわざわざ相談相手になってくださった。そこで、キャリアデザインや仕事目標から、人との付き合い方まで、たくさんのアドバイスをいただいた。初心者の私にとって、大きな学びとなったし、将来への自信にもつながった。葉先生は「教育は学生のニーズに合わせて行われるべきであり、中国人教師は時と場所に依じて仕事をする必要がある」と説明した上で、「ウェールズの文化やウェールズの華人社会における中国語教育の現状をよく理解しておかなければ、効果的な教育ができない」と強調した。

来到英国的第三天，恰逢卡迪夫大学举办迎新春文化活动，这也是自疫情以来卡迪夫大学孔子学院第一次重启线下活动。现场人山人海，每个展台都挤满了人，都想感受一下中国的年味儿。图书馆四面的落地窗都贴上了中国特色的窗花，门口贴着金色的对联和“财神爷”，灯笼、中国结和锦鲤挂饰悬挂中庭，整个图书馆充满了浓浓的中国新春色彩。

到着3日目は、ちょうどカーディフ大学の新春イベントの開催日で、孔子学院にとってはコロナ禍以降オフラインの活動再開に当たる記念すべき日だった。会場は大変な賑わいを見せ、どのブースにも旧正月の雰囲気を感じたい見物客で埋め尽くされていた。図書館の四方の床から天井までの窓には中国風の格子が飾られ、入り口には金色の対句と「富の神」、吹き抜けには提灯や中国結びや鯉の飾りで、図書館全体は旧正月カラーでいっぱいだった。



卡迪夫大学孔子学院中方院长叶本兰、经理汤姆及公派教师
和志愿者

カーディフ大学孔子学院の中国人院長の葉本蘭氏、事務局
長のトーマス氏、中国人教師およびボランティアの皆様





为了更好地介绍中国习俗，我们设置了了解十二生肖的活动，只要集满六个不同的生肖贴纸就可以换购小礼物。与此同时，孔子学院还请来专业的舞狮团队为市民表演，工作人员穿上财神衣服为小朋友们派发装有巧克力金币的红包，营造出欢乐的新春氛围。活动的前一天我们布置了很多展台，方便更多的观众尝试使用筷子，感受中国香料的神奇，开展棋类游戏，欣赏中国书法、中国结和剪纸艺术，还让他们试穿中国旗袍，品尝中国茶艺，观赏琵琶、敦煌舞和武术表演等。通过直接的体验，感受和理解中国的文化。活动当天，入场的人络绎不绝，充满浓浓的节庆感，大家欢聚一堂庆新年。

中国の風習をよりよく知ってもらうために、十二支について学ぶコーナーを設置し、6種類以上の干支シールを集めれば、記念品と引き換えることができるようにした。また、プロの獅子舞チームを招き、地域住民にパフォーマンスを披露してもらった。スタッフたちも富の神に扮し、子どもたちにチョコレート金貨の入った赤い封筒を配り、旧正月の楽しい雰囲気を出した。イベントの前日から多数のブースを設け、箸の使い方から中国独特のスパイスやチェスゲーム、チャイナドレスや中国茶などを体験したり、書道や中国結び、切り紙、並びに琵琶演奏、敦煌舞踊、武術といった伝統文化を鑑賞したりすることを通じて、来場者に中国文化に直接触れる機会を提供し、理解することを促した。当日は入場者が途切れることなく、お祭り気分に満ち溢れ、一堂に会して旧正月を祝った。



和卡迪夫大学的学生们一起

カーディフ大学の学生たちと交流

茶艺展台吸引了很多人,中国的茶文化源远流长。与中国人不同,很多当地参观者都喜欢白茶,因为白茶品起来味甜,更适合英国人的口味。一位到过中国的英国朋友在品茶过程中饶有兴味地向大家介绍中国茶叶的历史和传说,并分享自己在中国旅行与品茶的经历。

中国の茶文化は長い歴史を持つだけに、茶芸ブースには大勢の見物客が集まった。中国人と違って、地元の皆様のお口には、香りと甘みの強い白茶が向いているようだ。訪中経験のある方はお茶を楽しみながら、中国茶の歴史や伝説について紹介し、中国旅行やお茶との出会いに関するエピソードを共有してくれた。

在书法体验展台,一位酷爱中国文字的英国学生跟我分享自己的活动感悟。他说,想要了解一个国家,最好的入口就是这个国家的语言。汉字就是一个世界,每一个汉字都是一幅画,甚至都蕴含着一个故事。本次的书法体验吸引了数百人参与,有参与者表示:“汉字真有趣,和西方的字母体系完全不一样,你能从中体会到不同的思维方式。”还有的参与者对中国的姓和名表现出极大的兴趣,在体验书法的时候,想写自己的中文名字,或挑选自己喜欢的汉字,并且请教中文老师,这些汉字组合起来是否得当,之后把自己的中文名字写出来。整个活动,大家都兴致盎然。

書道の体験ブースでは、中国の書道が大好きなイギリス人学生がイベントに参加した感想をこう話してくれた。「その国を知るには、その国の言葉を知ることから始めたほうがよい」。確かに漢字には漢字の世界があり、そこで一文字一文字が絵となり、物語りとなっている。今回の書道体験には合計数百人が参加し、中には、「漢字は大変面白く、西洋のアルファベットと違って、独自の世界観を体験することができる」と話す参加者もいれば、中国の苗字と名前に大変興味を示し、好きな漢字を選んで、中国人教師にその組み合わせが合っているかを確認してもらってから、実際に中国語名を書き出してみる参加者もいた。それぞれ自分に合った楽しみ方を見つけたようだ。



卡迪夫大学学生活动中心—学生试写毛笔字

筆で字を書くことに挑戦（カーディフ大学の学生センターにて）





カディ夫大学孔子学院新春琵琶秀

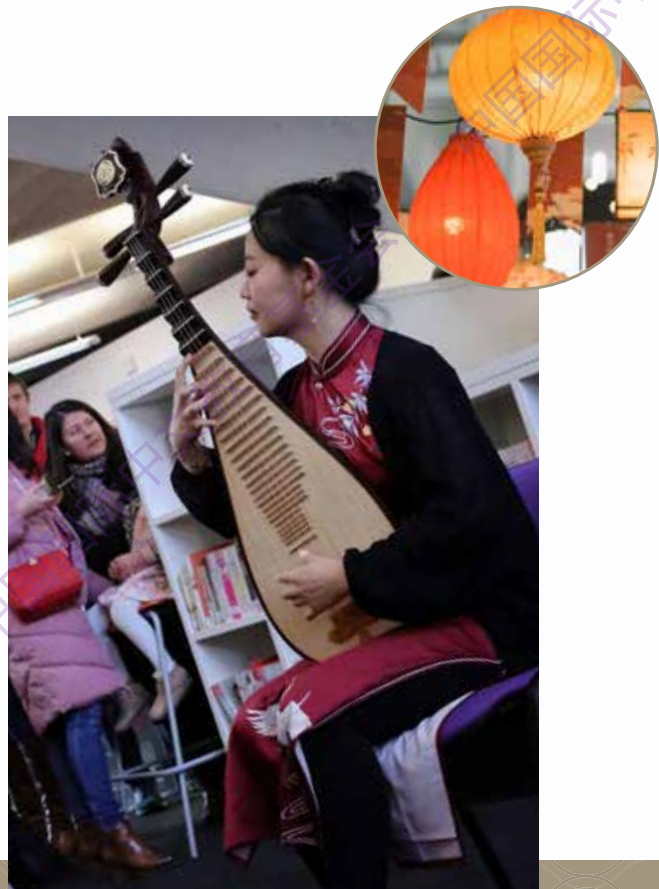
琵琶演奏（カーディフ大学孔子学院の
新春イベントにて）

音乐是相通的，也是世界的。红龙中心举办的中国新年活动也吸引了很多当地人来参加。活动中，演员身着旗袍表演了《十面埋伏》《春江花月夜》等琵琶经典曲目串烧，琵琶那“大弦嘈嘈如急雨，小弦切切如私语”的美妙旋律和悠扬节奏，引来听者一片赞叹，别样的中国气派，瞬间点燃了现场气氛，演奏者数次返场仍欲罢不能。一位旅居当地多年的华侨感慨万分，当场拿出了他随身携带的笛子要与我们合奏。在异国他乡听闻家乡的丝竹管弦之声，难免有“去国怀乡”之感。

「音楽に国境はない」とよく言われるほど、普遍性を持つものの一つだ。ザ・レッド・ドラゴン・センターで開かれた中国の旧正月を祝うイベントも地域住民の多くを魅了した。チャイナドレス姿で登場する演奏者たちは「十面埋伏」や「春江花月夜」など琵琶の名曲メドレーを披露した。琵琶ならではの美しい音色と心地よい響きに観客が釘付けとなり、何度もアンコールが起き、中国の伝統音楽が一瞬にして会場全体を包み込んだ。現地に長年住んでいる華僑の方は感極まって、持参した笛を取り出し、一緒に演奏したいと願い出た。異国の地で故郷の音を耳にすると、やはり懐かしくなるものだ。

活动现场还有中国灯笼制作，老师们为当地民众讲解中国灯笼的历史，手把手教大家设计和制作灯笼，孩子们沉浸在繁忙的灯笼手工制作中不亦乐乎。活动结束后，大家纷纷把灯笼带回家作纪念，感觉大家带着满意和开心而去。

このイベント会場には提灯作りのコーナーも設けられ、先生は地元の方々に提灯の歴史について紹介したり、提灯のデザインと作り方を一から教えた。子どもたちは熱心に手作り体験に没頭し、出来上がった作品を記念に、満足と喜びと一緒に持ち帰ることができたようだ。





卡迪夫大学孔子学院“中国日”课堂

カーディフ大学孔子学院のオープン・キャンパス

我来英国的时间虽然很短，但已经结识了很多人，体会了不同文化的碰撞与交融。无数种情感交织，无数种思维碰撞，迸发出不一样的火花。“志合者，不以山海为远。道乖者，不以咫尺为近。”我跨过千山万水，来到这片遥远的土地，感受到当地人的热情和他们的文化，同时也感受到他们对中国文化的兴趣。这对我是一个极大的鼓励，我感受到了语言的魅力，语言是跨越文化鸿沟和人与人相互沟通的文化桥梁。

私はイギリスに来てからまだ日が浅いが、色々な方に出会い、異なる文化における衝突と融合を経験してきた。数え切れないほどの感情が絡み合い、思いがぶつかり合うことで、新しいインスピレーションを次から次へともたらしてくれた。幾千の山や川を越え、遠く離れたこの地にやってきた私は、現地の文化に触れると同時に、地元の方々の温かさに救われながら、中国文化への関心の高さを実感している。「志を同じくする者は、たとえ山海を隔てていても遠いとは思わない。気持ちが通じない者は、たとえ近くにおいても千里も遠く離れているように感じる」という言葉の如く、人と人をつなぐ文化の架け橋である言葉の魅力を体感したことは、私にとって大きな励みとなった。孔



威尔士地区孔子学院交流会在卡迪夫大学举办

カーディフ大学で開催されるウェールズ地方の孔子学院交流会



文化交流中的相互尊重 ——醴陵陶瓷活动感悟

文化交流の醍醐味は互いに尊重し合うこと

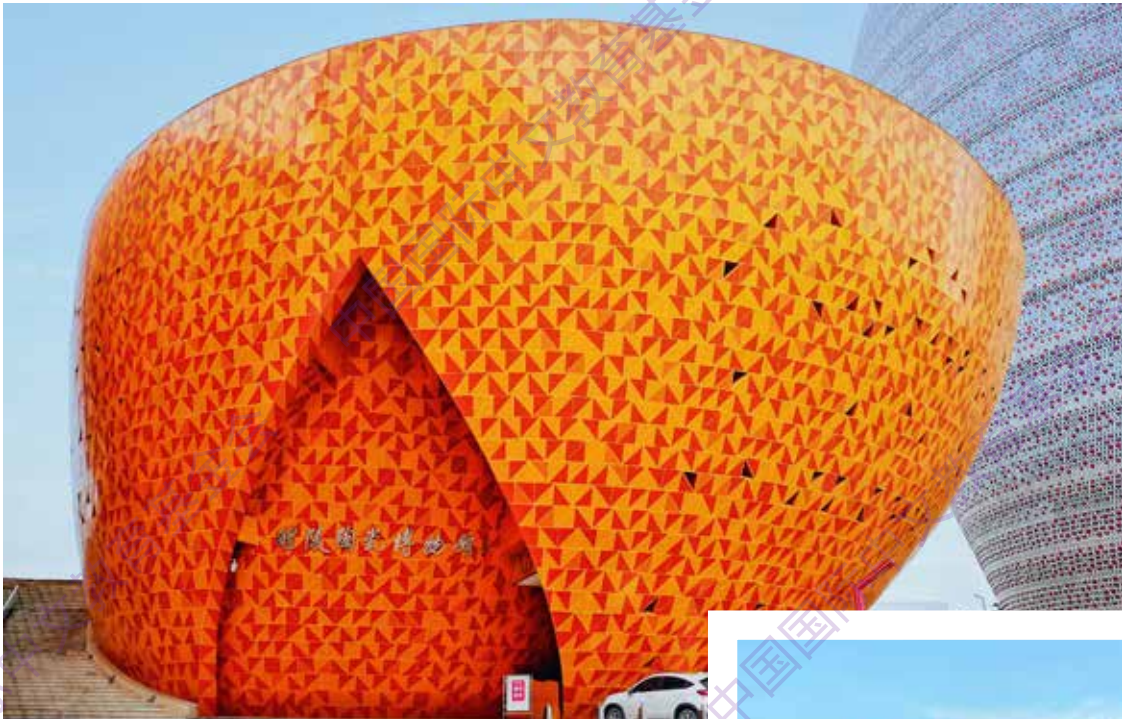
醴陵の陶芸イベントにて

作者：Guptaraktim Das グプタ・ラシーム・ダス

翻译：韩宇 韓宇

“世界不同文化之间要相互尊重，互学互鉴。你们来到中国学习，要尊重和学习中国的优秀文化，但我们也期待你们能够展示自己的独特文化，让我们从中学学习与借鉴。”这是在醴陵陶瓷文化体验活动现场，中国女画家协会副主席谢丽芳老师表达的观点。

「世界中の異なる文化は互いに尊重し合い、学び合わなければなりません。中国に留学している皆様には中国の優れた文化を尊重し、学んでいただきたい。と同時に、お国独自の文化を披露することで、それらを理解し、吸収する機会をください。」と、中国女性画家協会の副会長である謝麗芳氏が、醴陵の陶芸文化の体験イベント会場で述べた。



湖南醴陵是与中国瓷都江西景德镇齐名的中国陶瓷历史文化名城。在《湖湘文化概论》课上，我们学习了中国陶瓷历史与湖南三大陶瓷名城，课后学院组织去醴陵实地参观体验。在醴陵世界陶瓷艺术城，我们参观了醴陵历代的陶瓷精品展，充分领略了醴陵釉下五彩瓷独具特色的魅力。

湖南省醴陵市は、中国の磁器の都江西「景德镇」と並ぶ陶磁器の歴史的な文化都市の一つである。「湖湘文化概論」という授業で、中国の陶磁器の歴史や、湖南省の陶磁器の三大産地について学んだ後、醴陵での現地体験型のイベントが用意された。醴陵の「世界陶磁芸術城」では、歴代の醴陵産の名作を見学し、地元の名産物「釉下五彩」の独特な魅力を堪能した。

在醴陵市红瓷典瓷业有限公司，我们目睹了拉坯、上釉等陶瓷制作工艺。在画瓷体验环节，当我们面对空白瓷盘一筹莫展的时候，画家们已经娴熟地在坯胎上画出了一幅幅精美的山水画、花鸟画、人物画。谢丽芳老师举起她画的瓷盘，介绍了

自己所画的中国民间故事内容，鼓励我们“想画什么就画什么，画出民族特色，画出自己的感受”，并自然地说出文章开头的那段话。

名高い工場の「紅官窯」では、成形や施釉などの制作工程を見せていただいた。その後の絵付け体験では、真っ白な皿を目の前にして戸惑っている間に、職人たちが白磁に手際よく美しい山水や花鳥、人物画をどんどん描いていった。そこで、謝立芳先生は、自ら絵付けしたものを手に取りながら、そこにまつわる中国の昔話について紹介し、「民族ならではのものや、感じ取ったものなど、自分の描きたいものを描けばいい」とアドバイスした上で、冒頭のコメントを残してくださった。



谢老师这段话鼓舞了所有人，大家纷纷提起笔，画出自己心中所想，画出自己国家的民族风情。我特别认同谢老师的观点——不同文化之间要互相尊重，于是在瓷盘上画了中国和孟加拉国的国旗，代表着两国之间的友谊长存。最后我还用中文和英文写下了“尊重”一词，我认为尊重是两国文化交流的基础，是人与人之间沟通交流的准则。同时我也希望自己能为促进两国之间的文化交流做些力所能及的事。

謝先生の言葉に感動した私たちは次々と筆を走らせ、民族情緒溢れた思い思いの絵を描いた。先生の「異なる文化は互いに尊重し合うべき」という考え

方に共感を覚え、私はお皿に中国とバングラデシュの国旗を描き、両国の長きにわたる友好関係を表現した。さらに、国同士の文化交流の基本であり、人と人とのコミュニケーションの原則でもある「尊重」という言葉を中国語と英語の2ヶ国語で書き記した。両国の文化交流を促進するために、私にできることがあれば、尽力していきたいとも思った。

我的同学饶坤（Rukon）在瓷盘上画了一个由中孟两国国旗组成的太极图，他说这代表两国之间的文化相互交融，就像太极中的“阴”和“阳”；班长王一博（Sah Manish）画了 Mithila 风格的画，这种画在孟加拉和尼泊尔



尔很有名，以古代史诗中的神灵形象来体现女性与自然之间的联系。

お皿に中国とバングラデシュの国旗を組み合わせた太極図を描いた同級生のルコン(Rukon)は、両国の文化が互いに補完し、まるで太極の陰と陽のようだと話した。組長のサヒー・マニシュ (Sah Manish、中国語名：王一博) はバングラデシュとネパールの伝統的なミティラー画を用いて、古代の叙事詩に登場する神々をモチーフに、女性と自然のつながりを表した。

一千年前，人们在“长沙窑”外销瓷器上精心刻画了代表西域风情的棕榈树与阿拉伯文；如今，我们这群留学中国的学子在醴陵的瓷器上再次展现自己国家的文化。正是因为相互“尊重”，才有了这跨越千年的交流，我很荣幸成为这种“尊重”的见证者和传承者。

千年前、「長沙窯」で量産した輸出向けの陶器には、中央アジアを象徴するヤシの木やアラビア文字が丁寧に描かれていた。そして今、中国に留学している私たちは、醴陵の陶芸イベントを通じて自国の文化を紹介している。互いに尊重し合うからこそ、千年の時を超えて交流することが可能になったの



だ。この「尊重」の証人であり、担い手でもあることを大変誇りに思っている。

尊重，也是我进入长沙理工大学后最大的感受。学校尊重我们留学生的生活习惯，在举办各种中国文化特色活动的同时，也经常给我们提供展示各自文化风俗民情的机会。

長沙理工大学に入学してから、一番強く感じたのは尊重されていることだ。大学側は留学生の慣習をよく理解した上で、中国伝統の文化イベントを企画すると同時に、私たちにもそれぞれの風習を紹介・披露する場を提供してくださった。

我非常珍惜学习中国文化的机会，我很热爱中国画，期待今后有更多的学习机会。

私は中国文化を学ぶ機会を大切にしている。中国の絵画が好きで、今後より深く勉強する機会を楽しみたいと思う。❶

《孔子学院》征稿函

《孔子学院》由中国国际中文教育基金会主办、上海外国语大学协办，拥有标准国际连续出版物刊号（ISSN）和中国国内统一刊号（CN），该刊为双月刊，有中英、中法、中西、中俄、中德、中意、中葡、中阿、中泰、中韩、中日 11 个中外文对照版，面向全球发行。

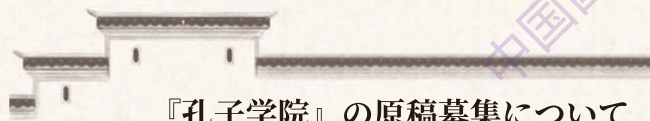
《孔子学院》设有“文化视窗”“汉语学习”“当代中国”和“孔院链接”栏目。“文化视窗”着重介绍中国不同地区风俗民情、特色文化和非遗（物质）文化传承等；“当代中国”旨在展示当地的最新发展，呈现中国百姓的日常生活、流行与时尚。2023 年拟依序介绍安徽省、江西省、贵州省、青海省、黑龙江省和广东省。“汉语学习”关注国际中文教与学的方方面面；“孔院链接”以汉语教师和学习者为主，聆听他们汉语教与学的故事。

投稿须知：

1. 文稿完整，包括题目、正文、署名和作者简介及联系方式。
2. 文字简洁，突出叙事性、趣味性和文化性，字数以 800—2500 为宜，中文、外文、中外文对照皆可。
3. 欢迎提供配图和图片说明，图片大小不低于 3MB，分辨率为 300dpi 以上，单独以附件形式发送。
4. 咨询、投稿邮箱：ci.journal@ci.cn。编辑部将在收稿 10 个工作日内予以回复。

免责声明：投稿稿件要求原创、首发，稿件中不得含有任何违法内容，不得侵犯他人名誉权、隐私权、商业秘密等合法权益，否则引发的法律责任由投稿人承担。一经投稿，即视为作者同意将作品多语种的修改权、复制权、汇编权、翻译权、信息网络传播权及电子数码产品版权等著作权（署名权、保护作品完整权除外）在全球范围内转让给《孔子学院》编辑部。

《孔子学院》编辑部



『孔子学院』の原稿募集について

『孔子学院』は、中国国際中文教育基金会が上海外国語大学の協力を得て発行する刊行物であり、国際標準逐次刊行物番号（ISSN）と中国国内統一刊行物番号（CN）を持ち、グローバルに展開されています。隔月刊行の本誌には、中国語と英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語、タイ語、韓国語および日本語などの 11 カ国語との対照版があります。

『孔子学院』は、主に海外の中国語学習者、中国語教師、及び国内の中国語教師、さらに中国の今を知りたい世界各国の読者を対象としています。創刊の趣旨は、国際的な中国語教育をサポートし、中国語の知識を教え、中国の習慣や民俗文化を紹介することです。また、本誌は中国語の教育と学習、中国人の日常生活、流行や社会の発展に焦点を当てて、海外の中国語学習者が中国語を学び、現代中国を理解するというニーズに応え、それを満たそうとしています。

本誌には主に、「文化ウィンドウ」「中国語学習」「当代中国」「孔院リンク」という 4 つのコラムがあります。

「文化ウィンドウ」では、中国の各省に焦点を当てて、それぞれの特色ある文化や無形文化遺産などを重点的に紹介します。「当代中国」では、中国各地の最新の発展状況を紹介することを目的として、主に事実や写真などを通して、現代中国の一般市民の暮らしを呈します。2023 年は、安徽省、江西省、貴州省、青海省、黒龍江省、広東省の順で取り上げて紹介する予定です。

「中国語学習」では、授業実践の事例、授業デザイン、授業中のちょっとしたコツや中国語の学習に関するエピソードなど、国際的中国語教育のあらゆる側面に焦点を当てます。「孔院リンク」では、中国語教師や学習者の気持ちに寄り添い、中国語の教育や学習におけるエピソード、および中国語が彼らにもたらした変化を伝えます。

執筆要領

1. 原稿は、タイトル、本文、署名、著者プロフィールと連絡先を含む完全なものであること。
2. 明確なテーマと構成を持ち、簡潔な文章で物語性、楽しさ、文化性を際立たせること。
3. 字数は 800～2500 字が望ましい。中国語、外国語、中国語/外国語対照のいずれも可。
4. 説明文付きの写真提供が歓迎。写真はサイズ 3MB 以上、解像度 300dpi 以上のもので、添付ファイルとして送ること。
5. お問い合わせ、投稿用メールアドレス：ci.journal@ci.cn。編集委員会は、原稿受領後 10 営業日以内に、投稿者に返信して原稿の受領を確認します。

免責事項：投稿はオリジナルで初公開のものに限る。また、違法な内容を含んでいたり、他人の名誉権、プライバシー、商業秘密などの法的権利や利益を侵害していたりしてはならない。さもなければ、それらに起因する法的責任は投稿者が負うことになる。原稿が提出された時点で、著者は『孔子学院』編集委員会に、修正、複製、編集、翻訳、ネットワーク上での普及、電子デジタル製品の著作権（氏名表示権と作品の完全性を保護する権利を除く）を含む、複数言語による作品の著作権を譲渡したものとみなされる。

『孔子学院』編集委員会

敬请关注
孔子学院媒体矩阵！

12种语言说
“你好”



孔子学院
抖音号



孔子学院
微信公众号



孔子学院
微博



孔子学院
全球网站 ci.cn



孔院人的云上家园

RMB 16 / JPY 550

ISSN 1674-9693



9 771674 969238

0.5>